

3 防水改修工事

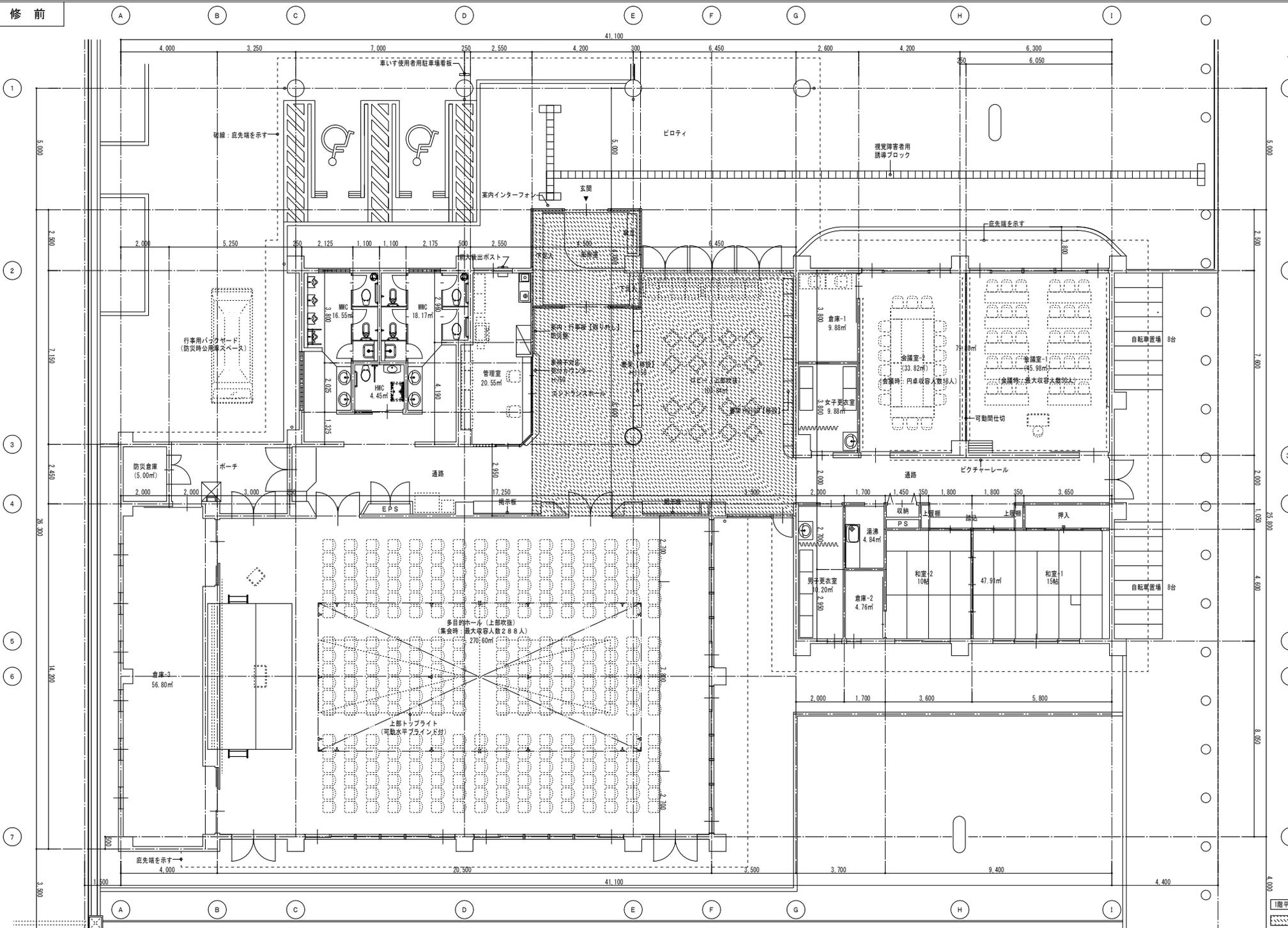
6 シーリング (3.7.2) (表3.7.1) (3.7.4-7) (3.7.8) 7 とい (3.8.2) (表3.8.1) (表3.8.2) 8 アルミニウム製窓木 (3.9.2)(3) (表3.9.1) (3.9.3)(2) (3.9.3)(4) (3.9.3)

4 外壁改修工事

1 施工数量調査 (4.1.4) (4.1.5) 2 改修工種の種類 (4.1.4) (4.1.5)

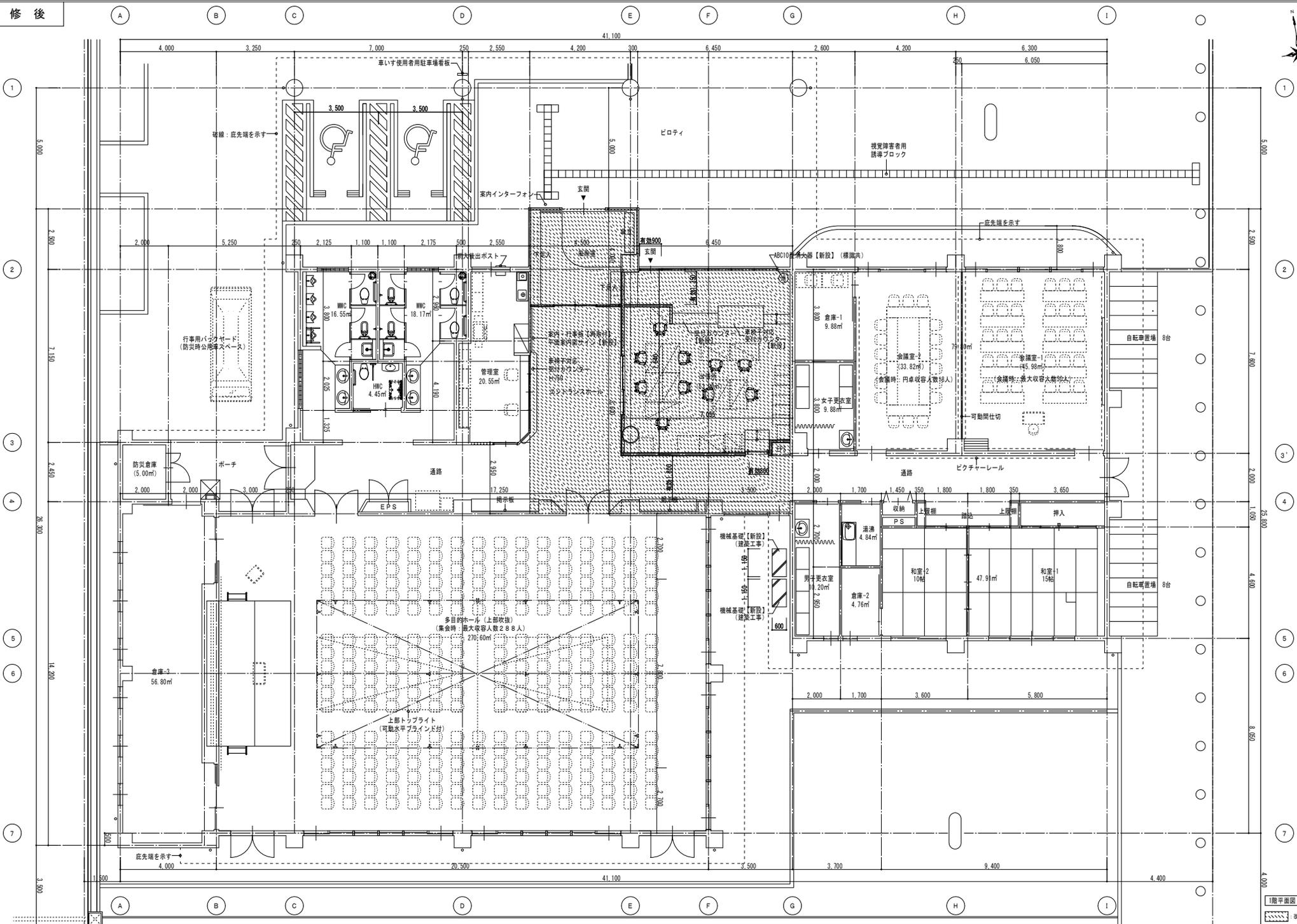
3 改修工法等 (4.2.4)(1) (4.2.5) (4.3.6) (4.4.6) (4.2.4)(2) (4.2.6) (4.3.7) (4.2.4)(3) (4.2.7) (4.3.8) (4.2.4)(4) (4.2.8) (4.3.9) (4.3.5)(5) (4.3.10) (4.3.5)(6) (4.3.11) (4.4.9) (4.3.5)(6) (4.3.12) (4.4.10) (4.3.5)(6) (4.3.13) (4.4.11) (4.3.5)(7) (4.3.14) (4.4.12) (4.3.5)(7) (4.3.15) (4.4.13) (表4.3.4) (4.3.5)(7) (4.4.14) (表4.3.4) (4.4.5)(4) (4.4.8) (表4.4.5) (4.4.15) (4.4.16) (4.4.15) (4.4.16) (4.4.15) (4.4.16) (4.4.15) (4.4.16) (4.4.15) (4.4.16)

4 塗り仕上げ (4.5.2) (表4.5.1(その1) (その2)) 5 改修工法 (5.1.3) 6 防火戸 (5.1.4) 7 見本の製作 (5.1.5) 8 防犯建物部品 (5.1.7) 9 ブラインドボックス等 (5.1.6)(3) 10 アルミニウム製建具 (5.2.2) (表5.2.2)



1階平面図 S=1/100
 改修範囲を示す

設計代表者	設計担当者	監理者	施工者
田端隆	田端隆	田端隆	田端隆
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5551-1111	TEL: 03-5551-1111	TEL: 03-5551-1111	TEL: 03-5551-1111
FAX: 03-5551-1112	FAX: 03-5551-1112	FAX: 03-5551-1112	FAX: 03-5551-1112
代表者印	設計者印	監理者印	施工者印



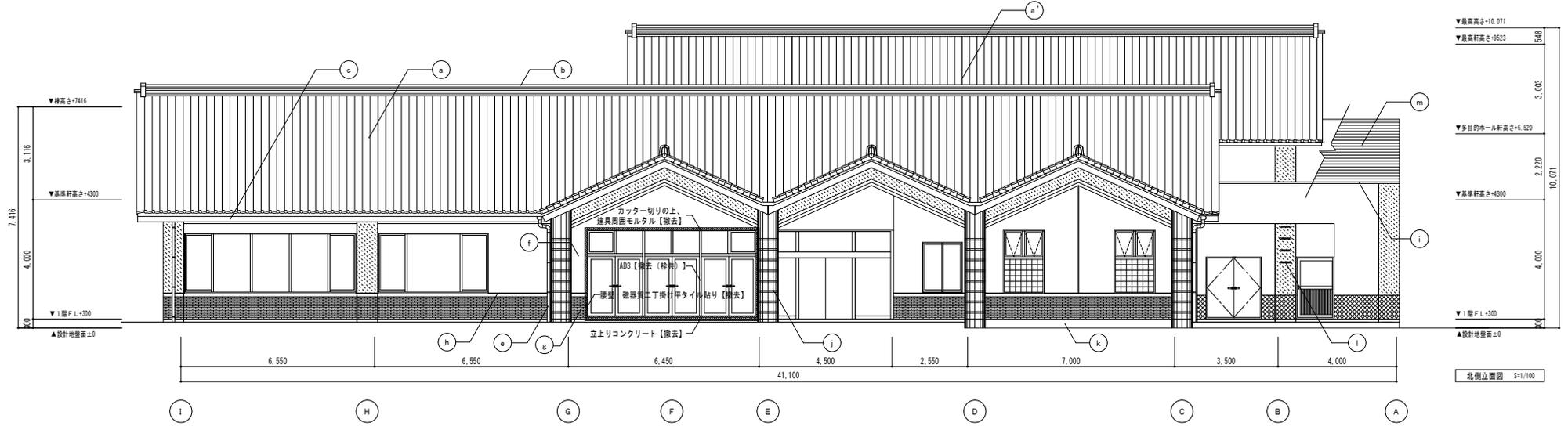
1階平面図 S=1/100
 改修範囲を示す

田端隆建築設計

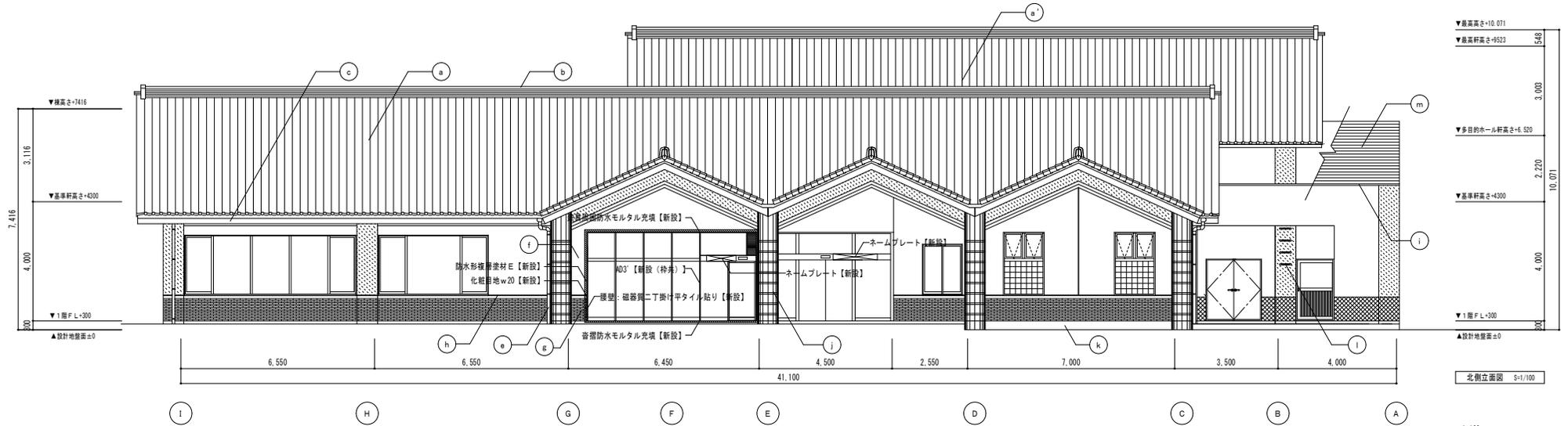
設計代表者	設計担当者	監理者	施工者
田端隆	田端隆	田端隆	田端隆
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
TEL: 03-5551-1111	TEL: 03-5551-1111	TEL: 03-5551-1111	TEL: 03-5551-1111
FAX: 03-5551-1111	FAX: 03-5551-1111	FAX: 03-5551-1111	FAX: 03-5551-1111
E-MAIL: info@tanaka-ryu.com	E-MAIL: info@tanaka-ryu.com	E-MAIL: info@tanaka-ryu.com	E-MAIL: info@tanaka-ryu.com

工事名称 津市高茶屋市民センター改修工事
 図面名称 1階平面図 (改修後)
 A-09
 原図: A2

改修前



改修後



凡例

一部改修有り

	日本瓦葺 4.5勾配 銀色いぶし瓦一文字葺 ゴムアスルーフィングt1.2 パーライトモルタルt40 金コテ仕上		縦種 SUS304HLパイプφ100 鋼み金物SUS製t1200以内		丸柱: 石材調仕上塗材(2段目地厚吹き) 単色仕上げ 巾木: 磁器製二丁掛け平タイル縦貼り
	多目的ホール屋根: 日本瓦葺 4.5勾配 銀色いぶし瓦一文字葺 ゴムアスルーフィングt1.2 耐火野地板t18 トフプライト部分ガラス瓦葺き(網入りガラスt6.8 取付付アタッチメント)		外壁 コンクリート打ち放し補修(増打20)の上、防水形複層塗材E 化粧目地w20		横廻り コンクリート打放し
	檼 丸瓦(黒檜瓦) 丸のし瓦 割のし瓦		腰壁 コンクリート打ち放し補修の上、磁器製二丁掛け平タイル貼り(ひいろタイルFC-227×60×13(11AX)程度)		SUSタラップw400@400
	軒種 化粧塩ビ装		ポーチ コンクリート打ち放し補修(増打20)の上、防水形複層塗材E		フレクサラム アルミルーバー
	縦種 塩ビ管(カラー)φ100 鋼み金物SUS製t1200以内		アルミ笠木		

津市高茶屋出張所

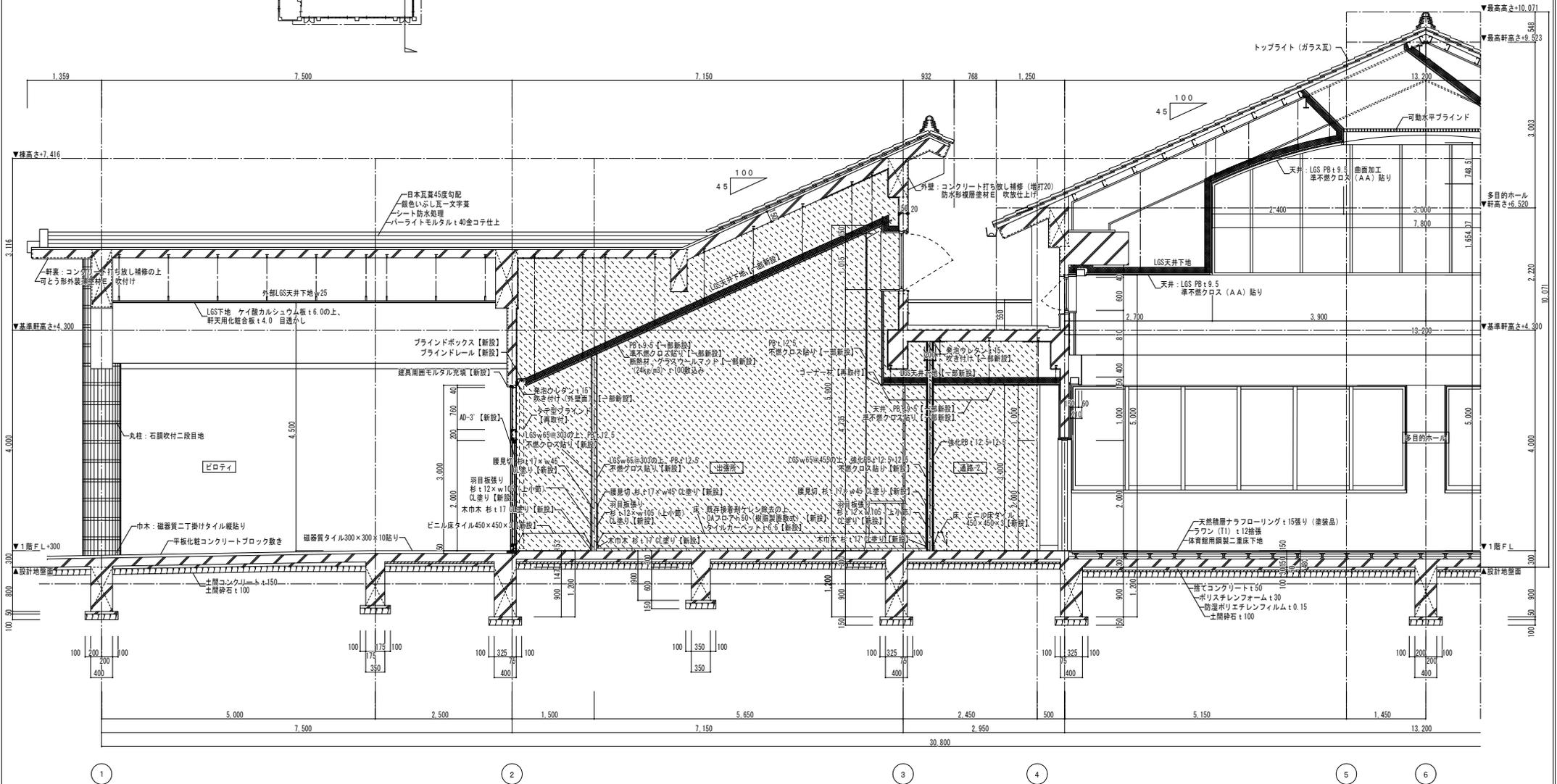
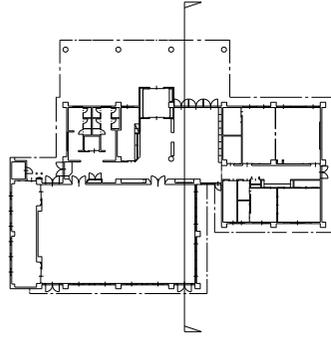
津市高茶屋市民センター

材質: SUS製 仕上: 塩厚: 1.0mm
文字: 凸エッチング 固定: 挿着式・両面テープ
※E-7 引参考図 S-1/20
※記載内容については監理官員の承認のこと

田端隆建築設計

設計代表者	設計代表者	設計代表者	設計代表者
田端隆	田端隆	田端隆	田端隆
田端隆	田端隆	田端隆	田端隆
田端隆	田端隆	田端隆	田端隆

工事名称	津市高茶屋市民センター改修工事	A-10
図面名称	立面図(改修前・後)	原図: A2



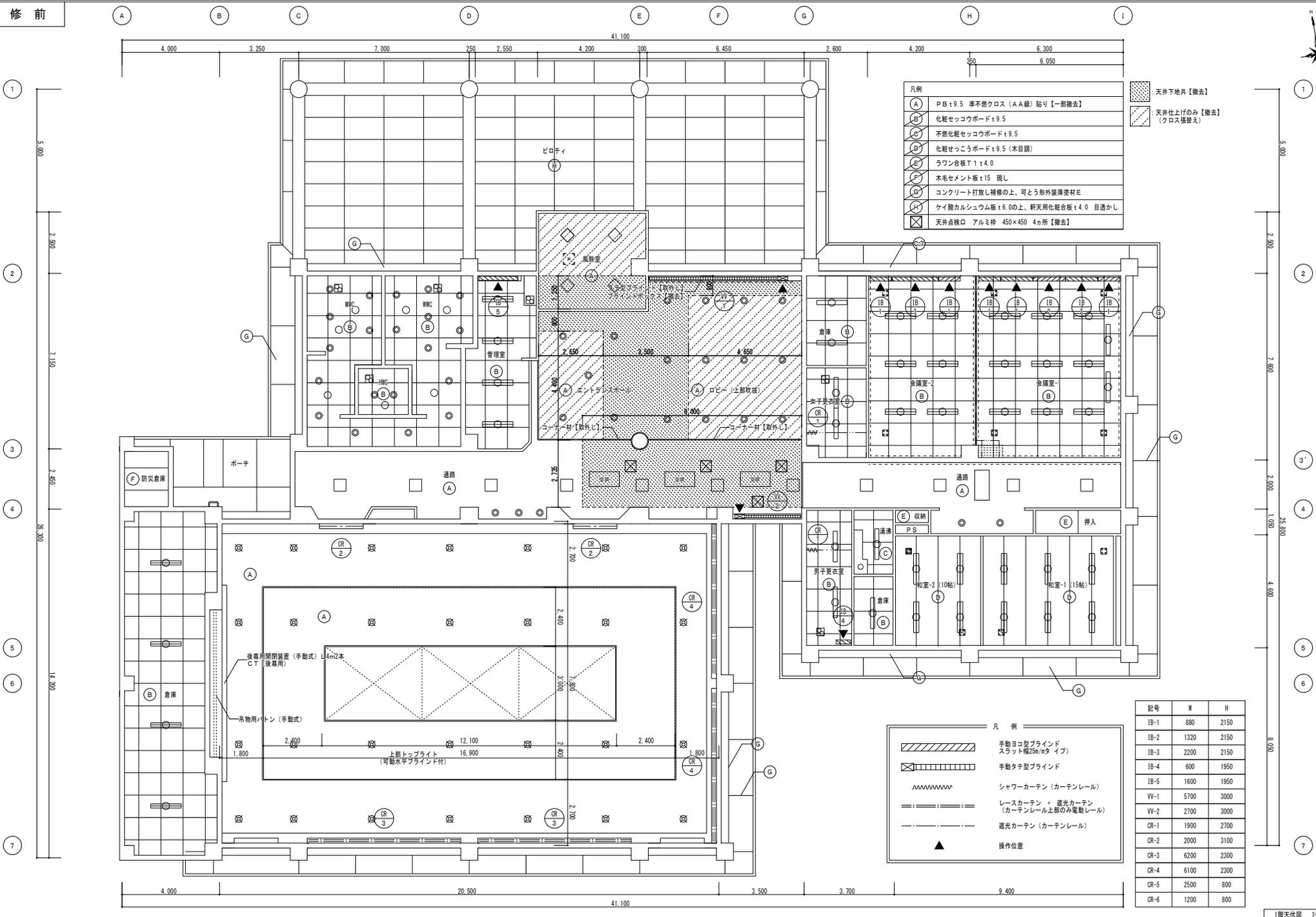
矩計図 S=1/100
改修範囲を示す

設計代表者	設計担当者	監理者	監理者	監理者	監理者
田端隆建築設計	田端隆	田端隆	田端隆	田端隆	田端隆
〒545-0051 大阪府大阪市東淀川区					

田端隆建築設計

設計代表者	設計担当者	監理者	監理者	監理者	監理者
田端隆建築設計	田端隆	田端隆	田端隆	田端隆	田端隆
〒545-0051 大阪府大阪市東淀川区					

工事名称 津市高茶屋市民センター改修工事
図面名称 矩計図(改修後)



凡例

(A)	PB±9.5 準不燃クロス (AA級) 貼り【一部撤去】
(B)	化粧セッコウボード±9.5
(C)	不燃化粧セッコウボード±9.5
(D)	化粧せっこうボード±9.5 (木目調)
(E)	ラワン合板 T1±4.0
(F)	木毛セメント板±15 現し
(G)	コンクリート打放し補修の上、可とう形外装塗装材E
(H)	ケイ酸カルシウム板±6.0の上、群天用化粧合板±4.0 目透かし
(I)	天井点検口 アルミ枠 450×450 4か所【撤去】

天井下地共【撤去】

天井仕上げのみ【撤去】
(クロス撤去)

凡例

	手動タテ型ブラインド
	スラット幅20mmタイプ
	手動タテ型ブラインド
	シャワーカーテン (カーテンレール)
	レースカーテン + 透光カーテン (カーテンレール上部のみ電動レール)
	透光カーテン (カーテンレール)
	操作位置

記号	W	H
IB-1	880	2150
IB-2	1320	2150
IB-3	2200	2150
IB-4	600	1950
IB-5	1600	1950
VV-1	5700	3000
VV-2	2700	3000
CR-1	1900	2700
CR-2	2000	3100
CR-3	6200	2300
CR-4	6100	2300
CR-5	2500	800
CR-6	1200	800

5,000

2,900

7,900

2,000

1,950

4,600

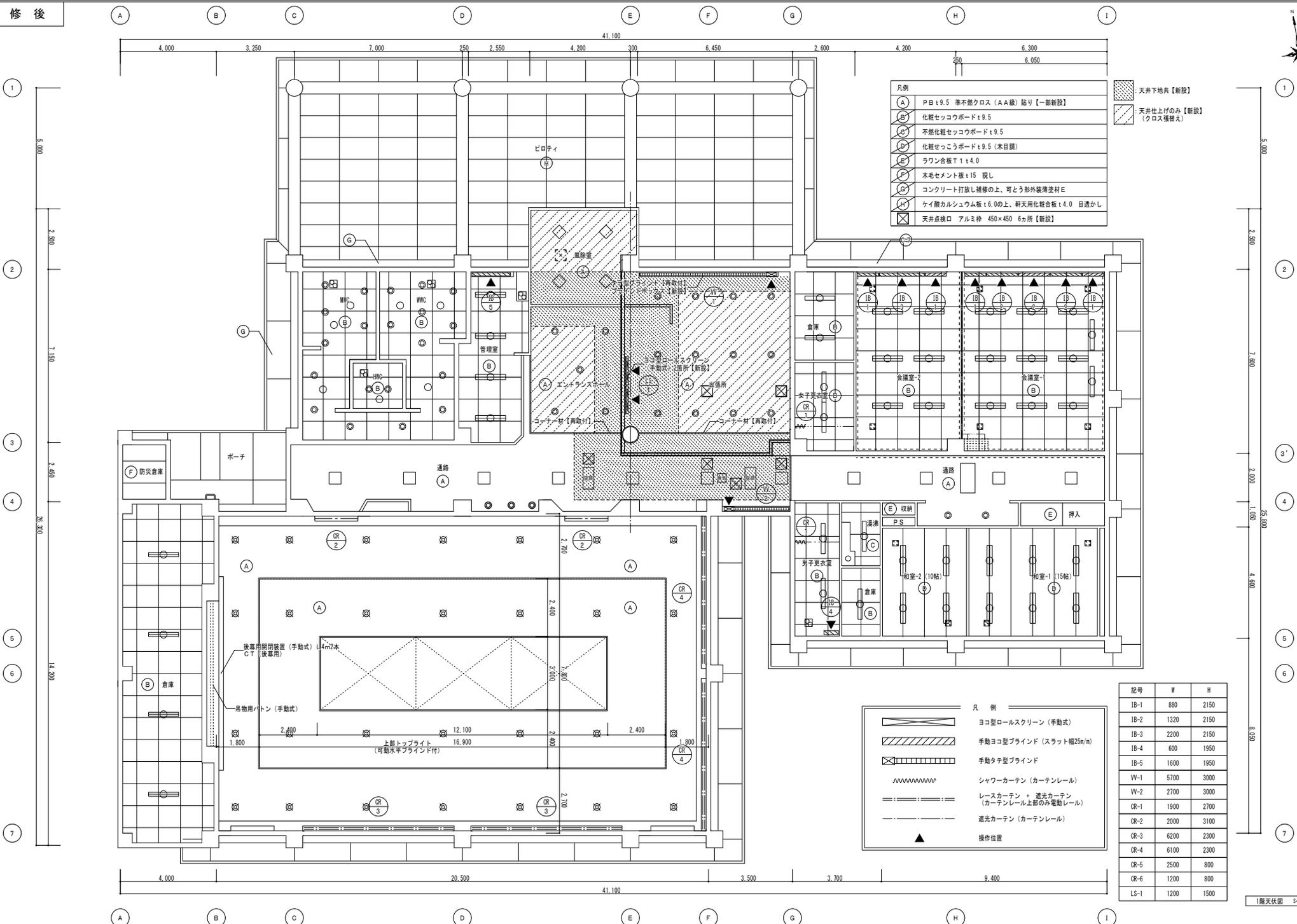
25,800

8,050

7

・LGS天井下地は、間仕切り新設部、空調機盤の更新に影響のある範囲程度で【撤去】【新設】とする。

1階天伏図 S=1/100



凡例

(A)	P B t 9.5 準不燃クロス (AA級) 貼り【一部新設】
(B)	化粧セッコウボード t 9.5
(C)	不燃化粧セッコウボード t 9.5
(D)	化粧せっこうボード t 9.5 (木目調)
(E)	ラワン合板 T t 4.0
(F)	木毛セメント板 t 15 現し
(G)	コンクリート打放し補修の上、可とう形外装薄塗材 E
(H)	ケイ酸カルシウム板 t 6.0の上、群天用化粧合板 t 4.0 目透かし
(I)	天井点検口 アルミ枠 450×450 6ヶ所【新設】

	天井下地共【新設】
	天井仕上げのみ【新設】 (クロス替替え)

凡例

	ヨコ型ロールスクリーン (手動式)
	手動ヨコ型ブラインド (スラット幅25mm)
	手動タテ型ブラインド
	シャワーカーテン (カーテンレール)
	レースカーテン + 透光カーテン (カーテンレール上部のみ電動レール)
	透光カーテン (カーテンレール)
	操作位置

記号	W	H
IB-1	880	2150
IB-2	1320	2150
IB-3	2200	2150
IB-4	600	1950
IB-5	1600	1950
VV-1	5700	3000
VV-2	2700	3000
CR-1	1900	2700
CR-2	2000	3100
CR-3	6200	2300
CR-4	6100	2300
CR-5	2500	800
CR-6	1200	800
LS-1	1200	1500

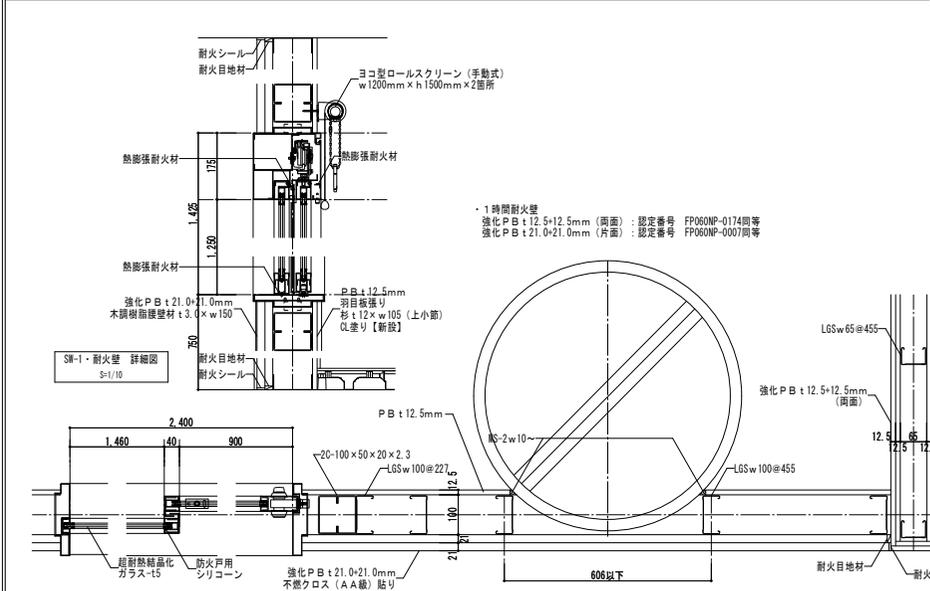
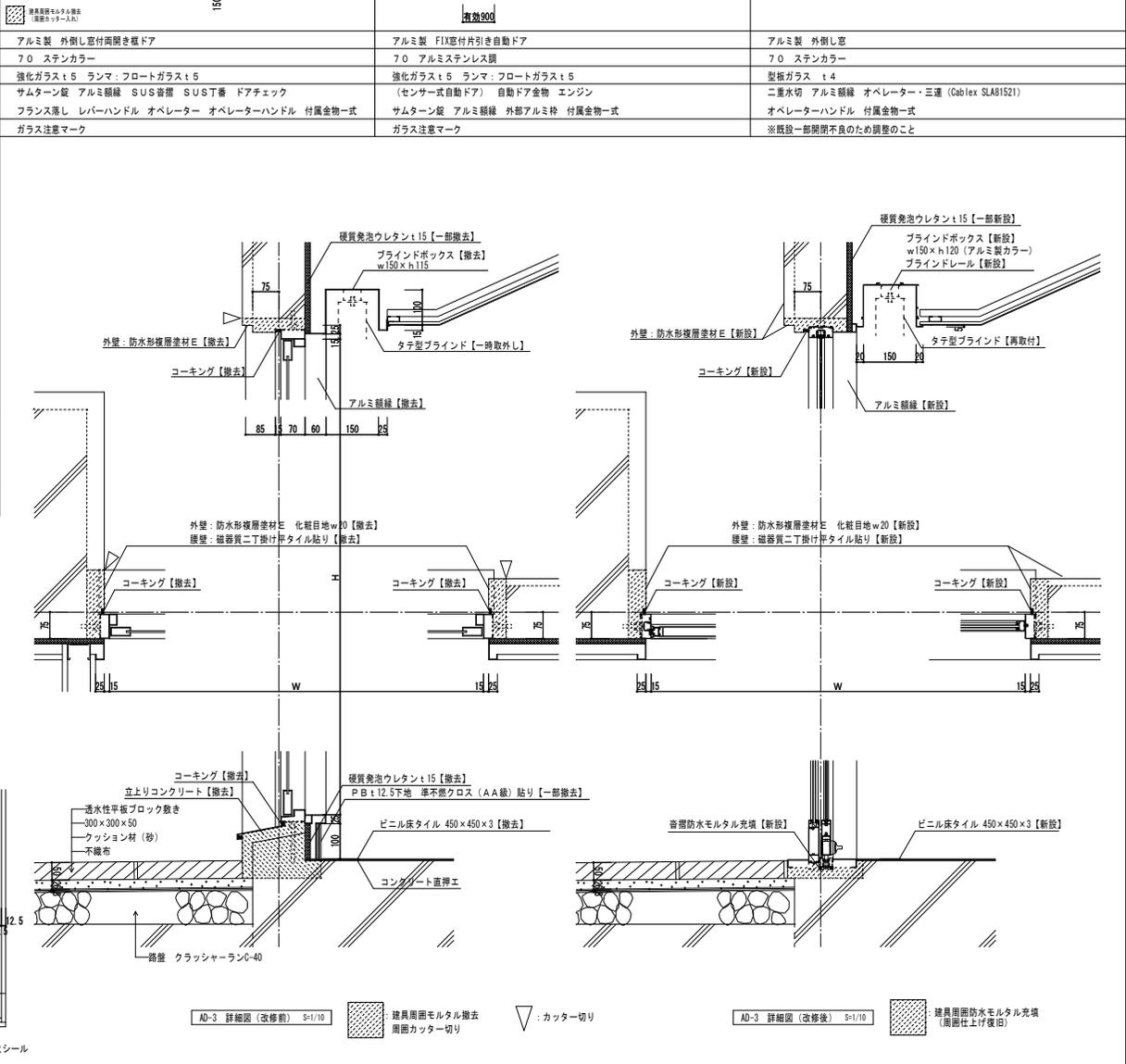
1階天伏図 S=1/100

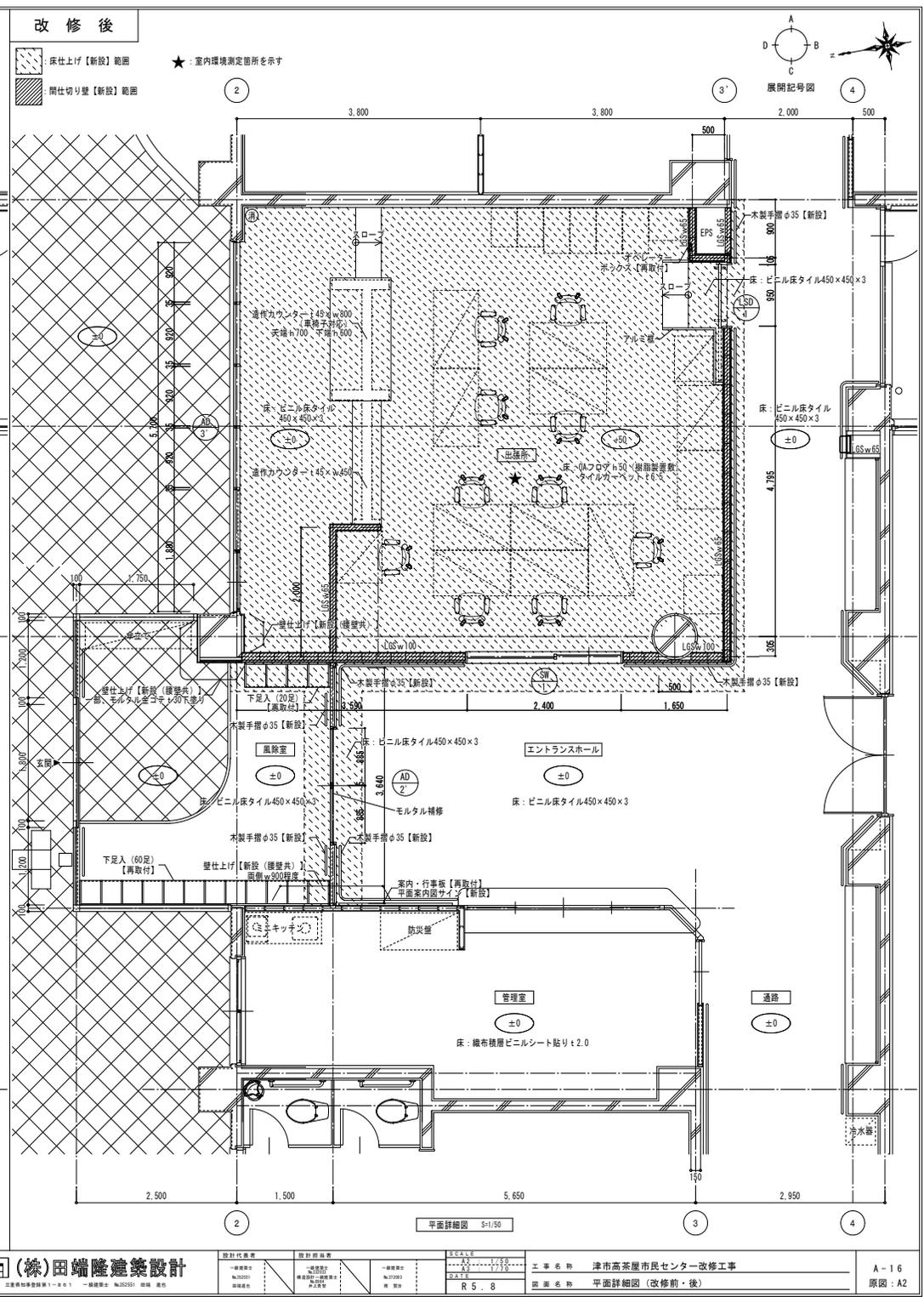
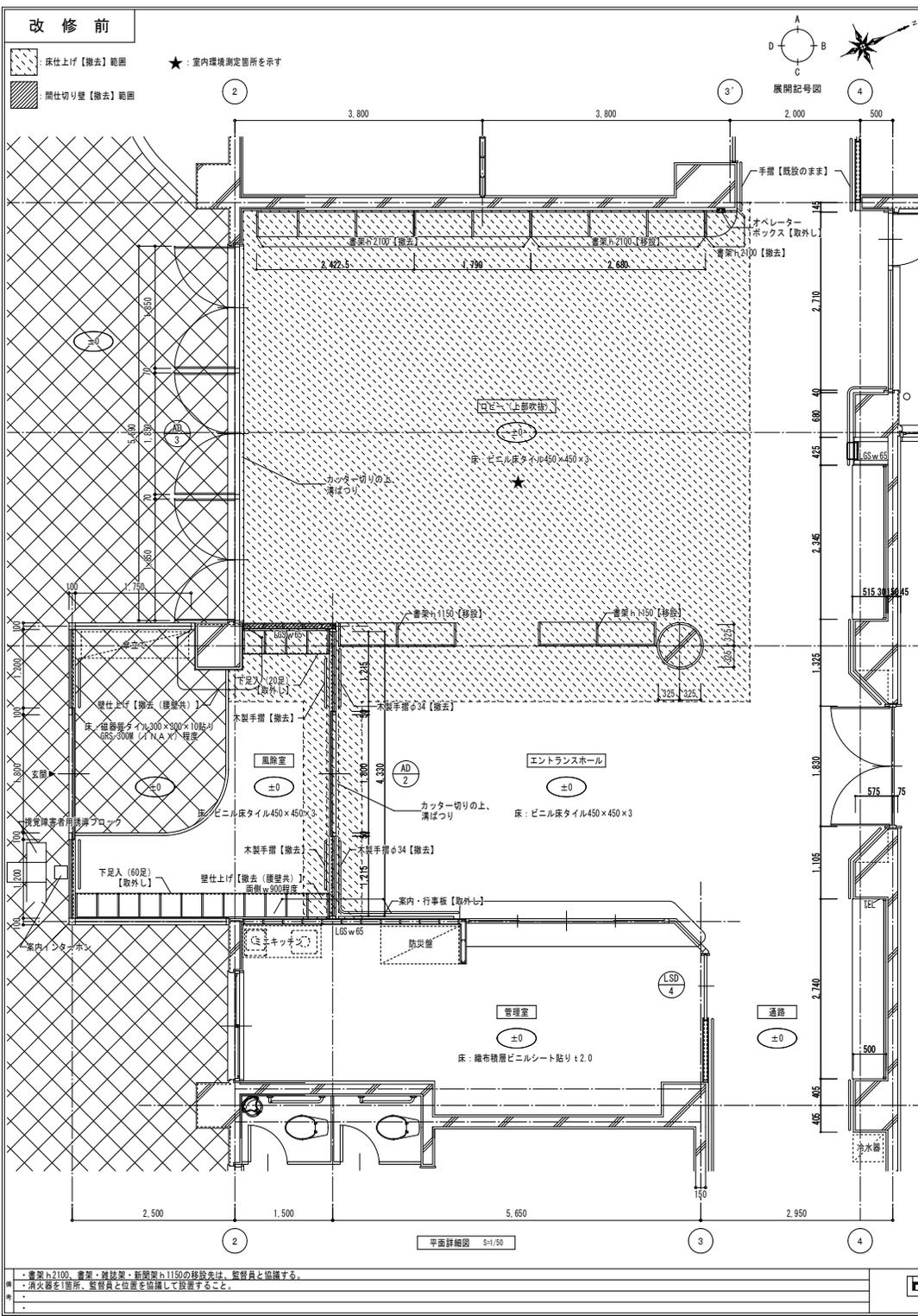
・LGS天井下地は、間仕切り新設部、空調機盤の更新に影響のある範囲程度で【撤去】【新設】とする。

設計代表者	設計担当者	監理者	施工者
田端隆	田端隆	田端隆	田端隆
田端隆	田端隆	田端隆	田端隆
田端隆	田端隆	田端隆	田端隆

符号・室名・ヶ所	AD 2 風除室	1	AD 2 風除室	1	AD 3 ロビー	1	AD 3 出張所	1	AW 1 出張所	1
図	【撤去(特共)】		【新設(特共)】		【撤去(特共)】		【新設(特共)】		(配管・ワイヤー【新設】、ハンドルボックス【既設利用】)	
図										
名称	アルミ製 FIX窓付引き分け自動ドア		アルミ製 FIX窓付引き分け自動ドア		アルミ製 外倒し窓付開閉式自動ドア		アルミ製 FIX窓付引き分け自動ドア		アルミ製 外倒し窓	
見込 仕上	100 ステンカラー		70 ステンカラー		70 ステンカラー		70 アルミステンレス調		70 ステンカラー	
ガラス	強化ガラスt5 ランマ:フロートガラスt5		強化ガラスt5 ランマ:フロートガラスt5		強化ガラスt5 ランマ:フロートガラスt5		強化ガラスt5 ランマ:フロートガラスt5		型板ガラス t4	
金物	(センサー式自動ドア) 自動ドア金物 エンジン		(センサー式自動ドア) 自動ドア金物 エンジン		サムターン錠 アルミ縦線 SUS溶接 SUS丁番 ドアチェック		(センサー式自動ドア) 自動ドア金物 エンジン		二重水切 アルミ縦線 オペレーター・三連 (Cablex SLA1521)	
備考	サムターン錠 アルミ縦線 外部アルミ枠 付属金物一式		サムターン錠 アルミ縦線 外部アルミ枠 付属金物一式		フランス落し レバーハンドル オペレーター オペレーターハンドル 付属金物一式		サムターン錠 アルミ縦線 外部アルミ枠 付属金物一式		オペレーターハンドル 付属金物一式	
符号・室名・ヶ所	SW 1 出張所	1	LSD 1 出張所	1						
図	【新設(特共)】		【新設(特共)】							
図										
名称	スチール製 FIX窓付引き窓		スチール製 片引きハンガードア							
見込 仕上	190 焼付塗装		120 焼付塗装							
ガラス	超耐熱結晶化ガラスt5		-							
金物	クレセント錠 握込引手 スチール枠 付属金物一式		サムターン、シリダー錠 引手棒 スチール枠 付属金物一式							
備考	※ストッパー無し 特定防火設備 (バイロシステム種 スリムスライドF同等品 認定番号:EA-0532) 遮煙性能 (告示第1369号・告示第2564号)		※ストッパー無し 特定防火設備 (告示第1369号) 遮煙性能 (告示第1369号・告示第2564号)							

図				
名称	スチール製 FIX窓付引き窓		スチール製 片引きハンガードア	
見込 仕上	190 焼付塗装		120 焼付塗装	
ガラス	超耐熱結晶化ガラスt5		-	
金物	クレセント錠 握込引手 スチール枠 付属金物一式		サムターン、シリダー錠 引手棒 スチール枠 付属金物一式	
備考	※ストッパー無し 特定防火設備 (バイロシステム種 スリムスライドF同等品 認定番号:EA-0532) 遮煙性能 (告示第1369号・告示第2564号)		※ストッパー無し 特定防火設備 (告示第1369号) 遮煙性能 (告示第1369号・告示第2564号)	





・業室h2100、書架・読書架・新聞架h1150の移設先は、監督員と協議する。
 ・消火器を1箇所、監督員と位置を協議して設置すること。

田端隆建築設計
 〒220-0001 神奈川県横浜市都筑区東都筑1-1-1 電話 045-255-1111

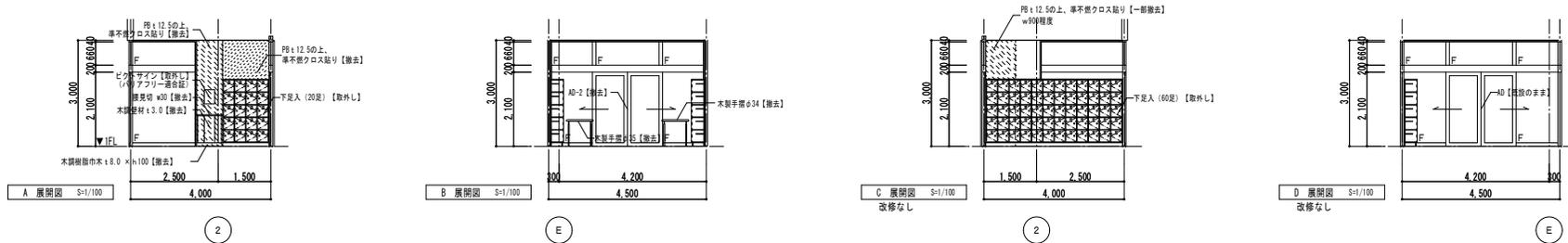
設計代表者	設計担当者	施工日	1/20
一級建築士	二級建築士	発注者	津市高茶屋市民センター
建築士	建築士	監理者	津市高茶屋市民センター
建築士	建築士	監理者	津市高茶屋市民センター

工事名称 津市高茶屋市民センター改修工事
 図面名称 平面詳細図(改修前・後)

A-16 原図: A2

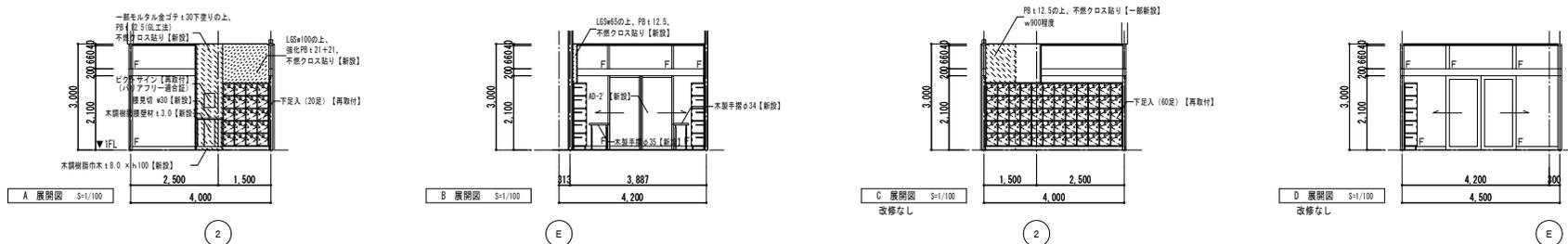
風除室（改修前）

壁仕上げ【撤去】範囲
(PB、クロス)
間仕切り壁【撤去】範囲
(下地共)



風除室（改修後）

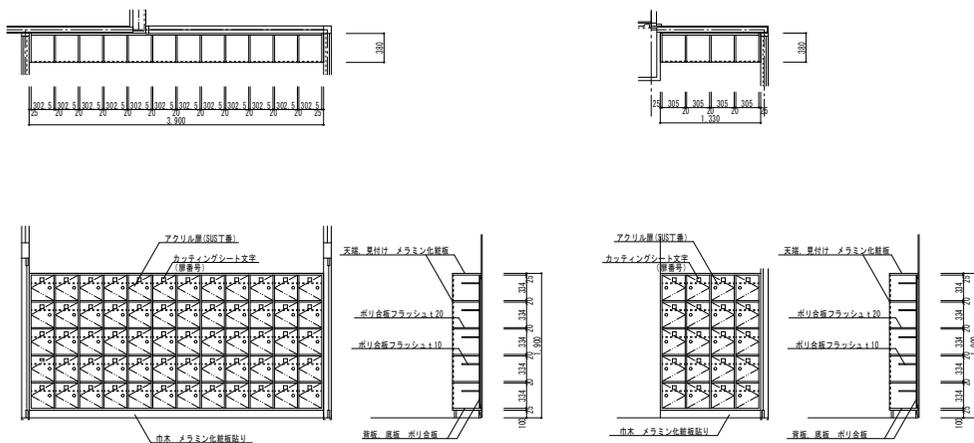
壁仕上げ【新設】範囲
(PB、クロス)
間仕切り壁【新設】範囲
(下地共)



風除室 下足入（60足・20足）

1/50

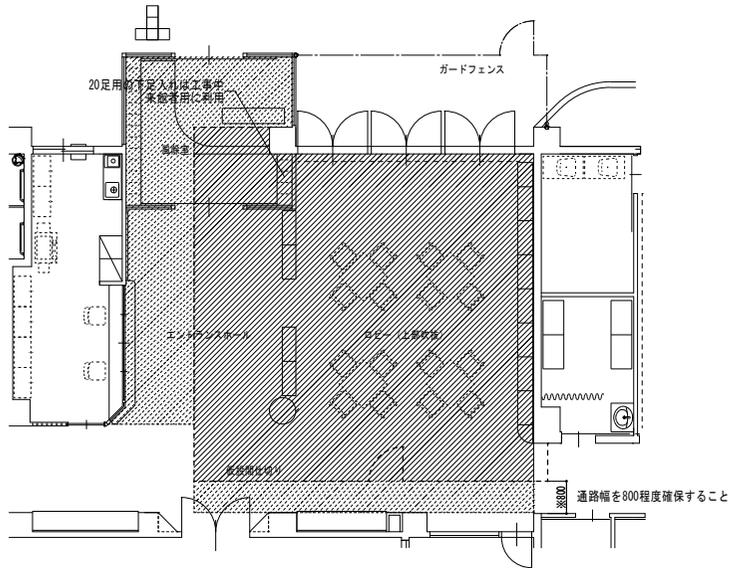
【一時取外し】【再取付】 ※20足用は工事中の来館者用として風除室に仮置き



凡例			
	仮囲い：ガードフェンス（自閉シ型）H=1,800		工事車両出入口
	仮囲い：A型バリケード H=800		大型資材搬入の際、交通整理員配置 交通整理員は工事現場まで誘導すること。
	ジャバラゲート W=6000		工事用の通路・車両搬入経路
			来館者・職員用の通路

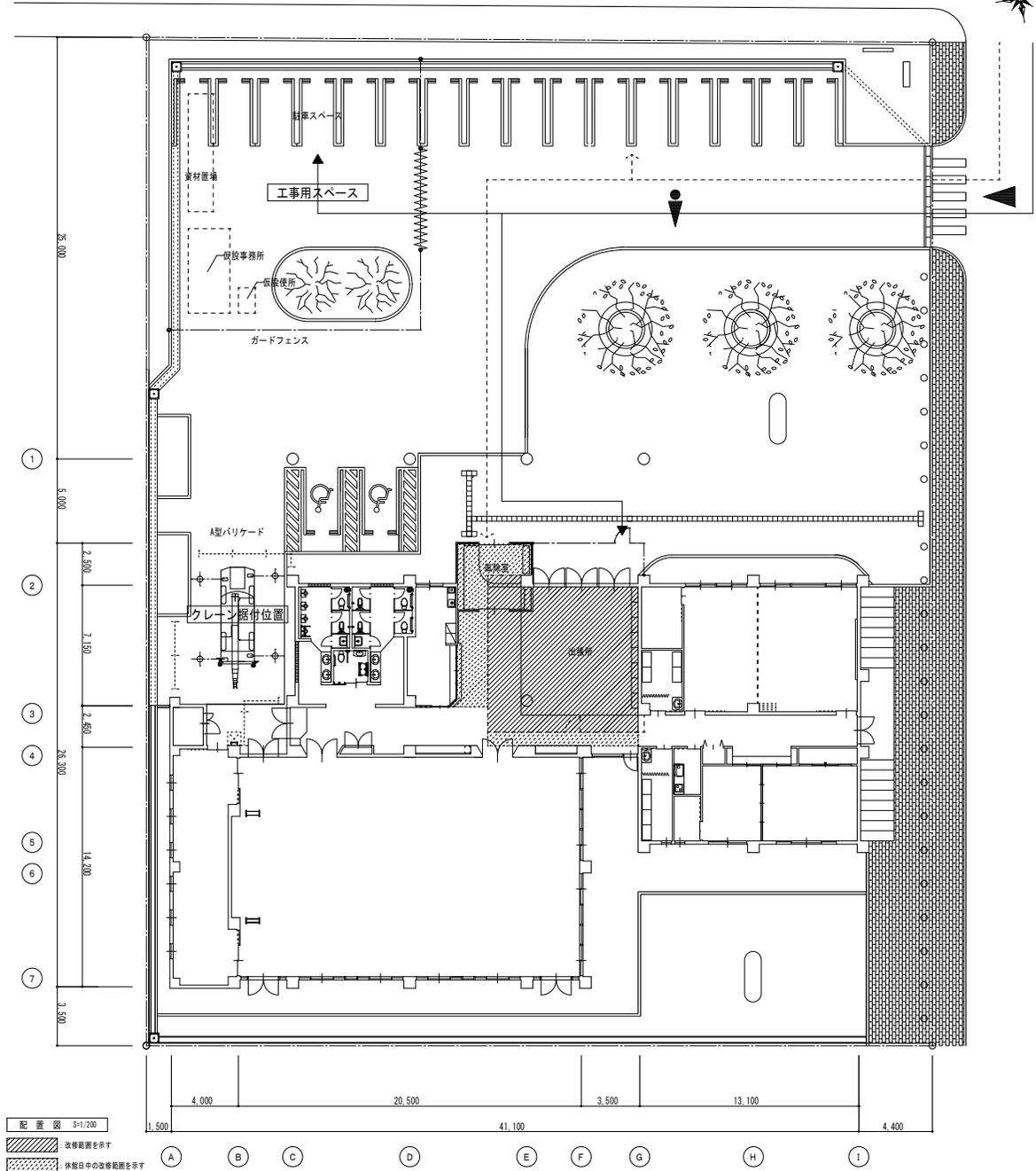
特記事項

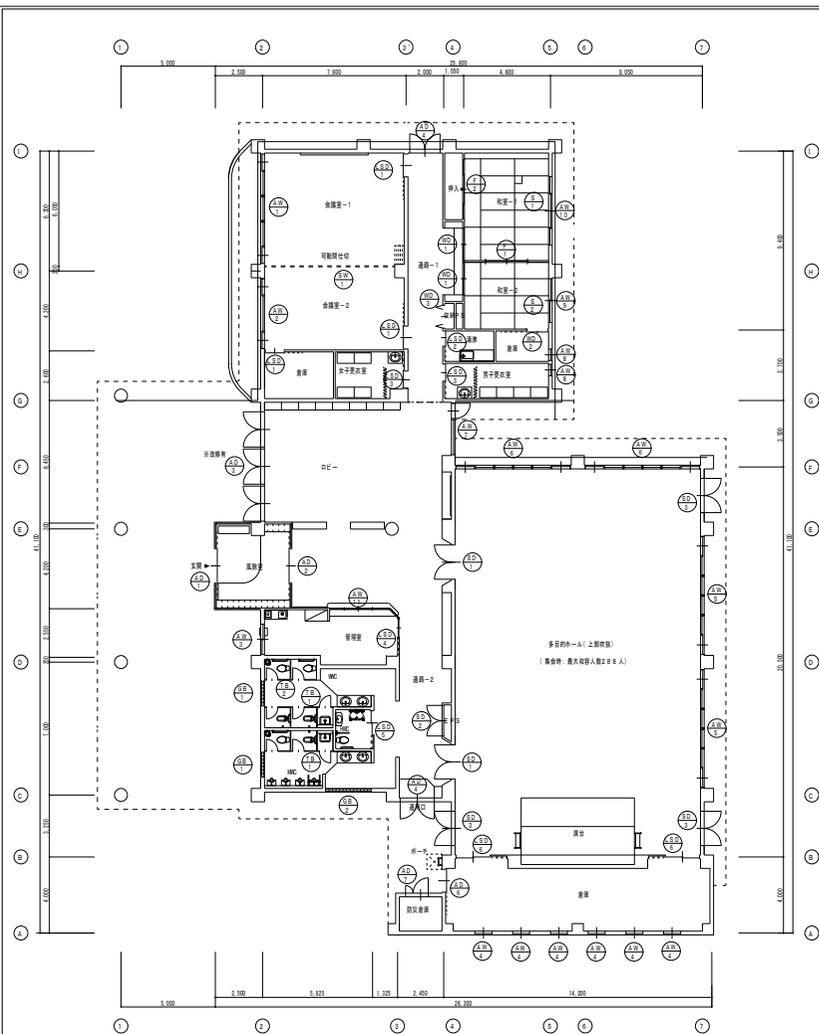
- ※仮設計画や作業員の駐車スペースは施設側と協議の上、決定とすること
- ※工事車両は敷地内において最終行すること
- ※工事中においても、施設利用は行われるため十分な配慮を行うこと
- ※施設の閉館日で大型車両進入時（搬入出時）に交通誘導警備員を配置する
- ※風除室の改修において、建具撤去から新設までの期間中及び新設後は、来館者が通行できるように養生を行うこと
- ※風除室、廊下の改修は、施設側と協議の上、日程を調整すること
- ※仮設計画については、施工者の責任の下に十分検討すること
- ※本仮設計画面に記載した仮設計画は、発注者側の精算上の考え方を示したものであって、施工条件として示したものでないの、受注者の責任の下に十分検討すること



凡例

- 仮設間仕切り h3,000~6,000
- LGS90 片側PB t12.5張り (B種) 目張り共
- - - 仮設扉 w900×h1,800





階号・室名・用途	1	1	ロビー	1	2	1
図面						
名称	アルミ製 複層ガラス付自動ドア					
規格・種別	710 ステンレス					
ガラス	複層ガラス 5mm ランマ フロートガラス 5mm					
仕向	1.5mm厚 アルミ製 複層ガラス付自動ドア					
備考	ガラス設置一式	ガラス設置一式	ガラス設置一式	ガラス設置一式	ガラス設置一式	ガラス設置一式
階号・室名・用途	1	1	1	1	6	2
図面						
名称	アルミ製 複層ガラス付自動ドア					
規格・種別	710 ステンレス					
ガラス	複層ガラス 5mm ランマ フロートガラス 5mm					
仕向	1.5mm厚 アルミ製 複層ガラス付自動ドア					
備考	ガラス設置一式	ガラス設置一式	ガラス設置一式	ガラス設置一式	ガラス設置一式	ガラス設置一式
階号・室名・用途	2	1	2	1	1	1
図面						
名称	アルミ製 複層ガラス付自動ドア					
規格・種別	710 ステンレス					
ガラス	複層ガラス 5mm ランマ フロートガラス 5mm					
仕向	1.5mm厚 アルミ製 複層ガラス付自動ドア					
備考	ガラス設置一式	ガラス設置一式	ガラス設置一式	ガラス設置一式	ガラス設置一式	ガラス設置一式

消防チェック

無窓階チェック表 (消防)												
階	床面積	係数	必要面積	建具記号 (旧)	建具記号 (改修)	有効w	有効h	開口数	サッシ数	開口面積	合計	判定
1	824.10 m ²	1/30	27.47 m ²		Ⓢ	1.8 m	2.1 m	1	1	3.78 m ²	41.58 m ²	OK
						0.9 m	2.0 m	1	1	1.8 m ²		
						1.5 m	2.0 m	1	2	6.0 m ²		
						0.865 m	1.96 m	2	1	3.39 m ²		
						0.86 m	1.96 m	2	1	3.37 m ²		
						0.75 m	1.66 m	1	1	1.24 m ²		
						0.95 m	1.96 m	2	2	7.44 m ²		
						0.95 m	1.96 m	2	2	7.44 m ²		
						0.75 m	2.0 m	1	1	1.5 m ²		
						1.1 m	2.0 m	1	1	2.2 m ²		
						0.85 m	2.0 m	2	1	3.4 m ²		

算定する開口部は、床から開口部の下端まで1.2m以下とする

算定する開口部の外部は、通路幅が1m以上とする

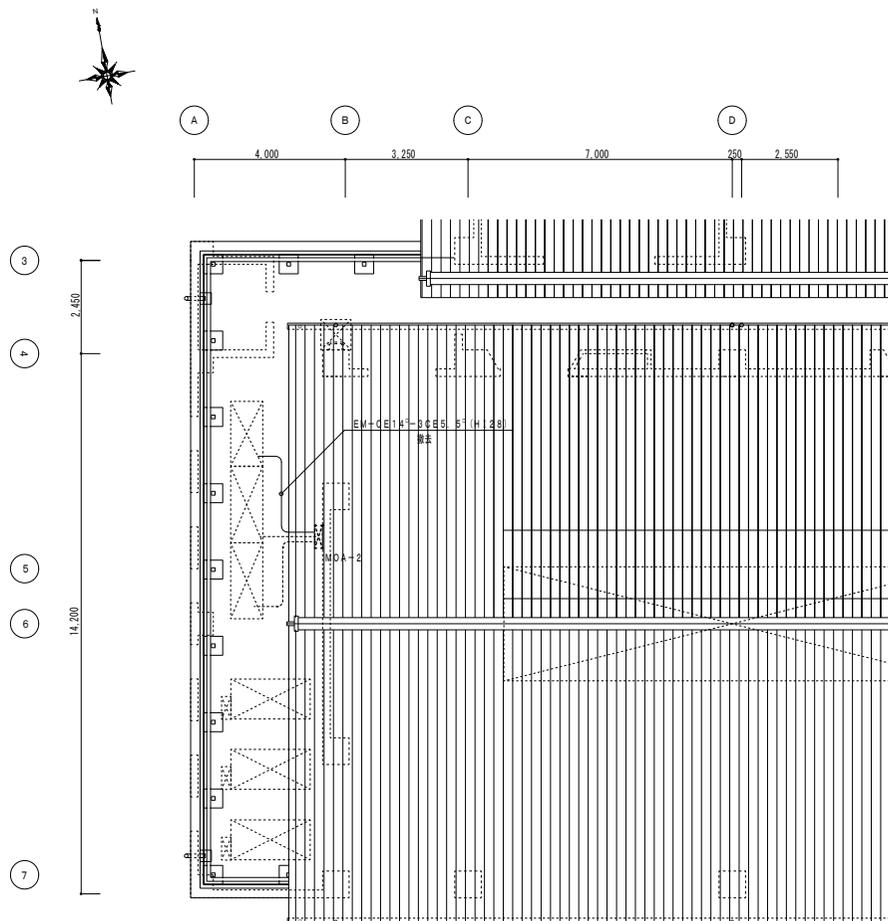
<p>19. ボルト・ナット類 屋外に使用する支持金物及びボルト、ナット類で特記のないもの ・ステンレス ・溶融亜鉛メッキ仕上げ</p> <p>20. ケーブル及び配線 (1)表示 下記の箇所で、ケーブル等に行き先等表示札(ケーブル種別及びサイズ、行き先、施工年、用途、施工者名等を表示。)を取り付ける。 ① ケーブルがスラフを貫通する部分 ② ケーブル分岐部分 ③ 変電所内のケーブル引出し部分 ④ 室内及び接地端子箱の外部配線引込み部分 ⑤ 室内の直轄部分は、30mごと ⑥ フルボックス内 ⑦ 屋外の共同溝等の直轄部分は、50mごと ⑧ 屋外の地中管路り建物内への引込み部分 ⑨ マンホール及びハンドホールごと</p> <p>(2)ケーブル余長 1) 地中線式の場合、マンホール、ハンドホール内でケーブル余長を見込む箇所 ・2箇所 ・4箇所 ・()箇所 2) 架空線式の場合、電柱上でケーブル余長を見込む箇所 ・2箇所 ・4箇所 ・()箇所</p>	<p>3. 機器仕様 下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。 なお、詳細については図面による。</p> <p>【電力設備】</p> <p>1. 電灯設備 (1)既設等との取り合い (2)機器類 (3)一般照明器具 (4)照明制御器 (5)外灯 (6)コンセント等</p>	<p>【受変電設備】</p> <p>5. 受変電設備 (1)既設との取り合い (2)機器類 (3)盤類 (4)交流遮断器 (5)断路器 (6)負荷開閉器 (7)変圧器 (8)進相コンデンサ (9)直列リアクトル (10)進相コンデンサ (11)基礎 (12)配線ピット及び蓋 (13)設置場所 (14)電力貯蔵設備</p>	<p>【発電設備】</p> <p>10. 燃料式発電設備 (1)用途 (2)区分 (3)機器 (4)発電装置 (5)発電機 (6)原動機 (7)燃料槽 (8)燃料槽 (9)基礎 (10)その他 (11)その他</p>
<p>21. 配線器具の設置 (1)特殊コンセントはプラグ付とする。 (2)電源の種類により色を区別する。 (3)配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁棒を使用する。 (4)プレートは、図面に特記なき場合は、新金属製とする。 (5)カバープレートは、原則として新金属製とする。 なお、器具を塗装しない位置ボックスには用途表示をすること。 (6)フアプレートは、水平高低調整型(空転防止リング付)とする。</p> <p>22. 照明器具の設置 (1)照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形AA級とする。 (2)天井下材より支持する場合は、ワイヤ等により脱落防止の措置を行う。 (3)吊り下げの照明器具は振れ止めを施す。</p> <p>23. 照明改修の際の測定 対象室の改修前後の照度及び回路電流の測定を次のとおり行うこと。 測定箇所 () 測定回数 前後各()回</p>	<p>2. 動力設備 (1)既設との取り合い (2)機器類 (3)負荷設備 (4)負荷設備への接続 (5)電動機等の接地 (6)分電盤、制御盤等</p>	<p>【電圧調整設備】</p> <p>6. 直流電源設備 (1)用途 (2)容量 (3)整流装置 (4)蓄電池 (5)性能 (6)電力準化用蓄電設備 (7)分散電源エネルギーマネジメントシステム</p>	<p>【通信・情報設備】</p> <p>12. 構内情報通信設備 (1)機器 (2)交換装置 (3)保安用接地 (4)本配電装置(MDF) (5)電話機 (6)端子盤類 (7)アウトレット (8)情報表示設備 (9)警報等表示装置 (10)映像音響設備</p>
<p>24. 分電盤、制御盤、キュービクル等 図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。また、既設分電盤・制御盤等を改造した場合は、図面を修正するものとする。</p> <p>25. 受変電設備、発電設備の設置場所 (1)保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2)屋内に設置する場合は、床の強度計算書、換気計算書等を監督員に提出する。 (3)基礎の高さは周囲の状況を考慮する。 (4)電気室には水管、蒸気管、ガス管、ダクト等を通過させない。</p> <p>26. 発電設備の燃料配管 (1)フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に事前の消防署と十分に打合せを行う。 (2)配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。</p> <p>27. 非常放送設備のスピーカ設置 (1)放送区域の各部からスピーカまでの水平距離は10m以内とする。 (2)階段等にスピーカを設置する場合は、垂直距離15m以内とする。</p>	<p>3. 蓄保護設備 (1)避雷針 (2)雷サージ保護 (3)電源回路保護 (4)通信回路保護 (5)接地設備 (6)接地抵抗測定 (7)接地種埋設機</p>	<p>【電圧調整設備】</p> <p>6. 直流電源設備 (1)用途 (2)容量 (3)整流装置 (4)蓄電池 (5)性能 (6)電力準化用蓄電設備 (7)分散電源エネルギーマネジメントシステム</p>	<p>【通信・情報設備】</p> <p>12. 構内情報通信設備 (1)機器 (2)交換装置 (3)保安用接地 (4)本配電装置(MDF) (5)電話機 (6)端子盤類 (7)アウトレット (8)情報表示設備 (9)警報等表示装置 (10)映像音響設備</p>
<p>28. 土工事 (1)埋戻しの材料及び工法 ・B種 (材料:根切り土中の良質土 / 工法:機器による締め固め) ・その他 () ただし、配管周りの埋戻し材料は山砂とする。 (2)特記なき地中埋設配管の深さは、G-60mm以上とする。 (3)根切り土の種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受変電設備及び自家発電装置の基礎等は総盛り、埋設管等は布張り、外打基礎、支柱等はつぼ盛りとする。 (4)機械掘削は根切り土を乱さないようにする。</p> <p>29. ハンドホール、マンホール 高さ900mmを超えるものには、タラップ付とする。 なお、タラップの取付は450mm間隔以内とする。</p> <p>30. 地中配線路の表示杭 下記の箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。 ① 建物への引込口及び送出口付近 ② マンホール・ハンドホール付近 ③ 地中管路の曲折箇所 ④ 道路横断箇所 ⑤ 直轄部分では30m程度に1個 (30mに満たない部分はその間に1個)</p>	<p>3. 蓄保護設備 (1)避雷針 (2)雷サージ保護 (3)電源回路保護 (4)通信回路保護 (5)接地設備 (6)接地抵抗測定 (7)接地種埋設機</p>	<p>【電圧調整設備】</p> <p>6. 直流電源設備 (1)用途 (2)容量 (3)整流装置 (4)蓄電池 (5)性能 (6)電力準化用蓄電設備 (7)分散電源エネルギーマネジメントシステム</p>	<p>【通信・情報設備】</p> <p>12. 構内情報通信設備 (1)機器 (2)交換装置 (3)保安用接地 (4)本配電装置(MDF) (5)電話機 (6)端子盤類 (7)アウトレット (8)情報表示設備 (9)警報等表示装置 (10)映像音響設備</p>

16. 拡声設備 (1)機器 (2)増幅器	・増幅器 ・付属機器 ・操作装置 ●スピーカー ・その他 () ・非常放送兼用 (仕様は非常放送装置を参照) ・専用 出力 () W 出力インピーダンス ・Lo形 ・Hi形
(3)付属機器	・オーディオミキサー ・リモコンマイク ・電源制御器 ・録音再生装置 (・CD ・メモリアーディオ ・その他 ()) ・アナウンスレコーダ (・チャイム ・独自メッセージ ・プログラムタイマ ()) ・有線マイクロホン ・無線マイクロホン (・電波式 ・アナログ ・デジタル) ・赤外線式 ・ラジオチューナー (・FM ・AM ・その他 ()) ・スピーカー切替装置 (その他の機器) ・その他 () ・音源 ・ネットワーク型 ・録音型 ・その他 ()
(4)操作装置	・非常放送兼用 (仕様は非常放送装置を参照)
(5)スピーカー	・専用 結線 ●1W ・3W () W インピーダンス ・Lo形 ●Hi形 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他 ()
17. 誘導支援設備 (1)設備 (2)音声誘導装置	・音声誘導装置 ●インターホン ・トイレ等呼出装置 1) 検出方式 ●磁気式 ・無線式 ・画像認識式 ・その他 () 2) 設置場所 ・屋内 (防雨形) ・屋内 3) 機能 ●自動火災報知設備より火災報知信号を受信した場合停止する ・タイムスケジュールにより停止及び開始を可能とする ・その他 ()
(3)インターホン	4) 機器 ●制御装置 ・送信機 ・受信機 ・その他 () 5) 制御装置 ●壁掛型 ・卓上型 ・複合壁組込 ・その他 () 6) 送信機 ●壁掛型 ・卓上型 ・埋込型 ・その他 () 7) 受信機 ●スピーカー式 ・イヤホン式 ・その他 () 1) 用途 ・内部受付用 ・外部受付用 ・夜間訪問用 ・身体障害者用 ・保守用 ・その他 () 2) 機能 ●音声通話 ・映像モニタ ・複合式 3) 通話網 ●親子式 ●相互式 4) 通話方式 ●同時通話式 ・交互通話式 ・その他 () 5) 機器 ●親機 ●子機 ・その他 () 6) 親機 ①形状 ●壁掛型 ・卓上型 ・複合壁組込 ・その他 () ②送受話器 ●電話機形 ・マイク形 ・その他 () 7) 子機 ①形状 ●壁掛型 ・卓上型 ●埋込型 ・その他 () ②送受話器 ●電話機形 ・マイク形 ・その他 ()
(4)トイレ等呼出装置	1) 用途 ・トイレ呼出 ・受付呼出 ・非常通報 ・その他 () 2) 機器 ●親機 ・呼出スイッチ ・警報装置 ・その他 () 3) 親機 ●壁掛型 ・卓上型 ・複合壁組込 ・その他 () 4) 呼出スイッチ ・押ボタン式 ・引紐式 ・その他 () 5) 警報装置 ●光 ・音声 ・ブザー ・ベル ・その他 ()
18. テレビ共同受信設備 (1)受信放送 (2)機器 (3)アンテナ	・UHF ・BS ・CS ・FM ・CATV ・その他 () ・増幅器 ・混合器 ・分波器 ・分岐器 ・分配器 ・機器収容箱 ・アンテナ ・その他 () 1) 放送 ・UHF ・BS ・CS ・FM ・自立 (既設利用) ・地上波用 (・壁面取付 ・自立 ・既設利用) ・衛星用 (・壁面取付 ・自立 ・既設利用) ・その他 () 3) 自立用基座 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他 ()
19. 監視カメラ設備	・仕様詳細は別図による。
20. 駐車場管制設備	・仕様詳細は別図による。
21. 防犯・入退室管理設備	・仕様詳細は別図による。
22. 自動火災報知設備 (1)機器 (2)受信機 (3)副受信機(表示装置) (4)中継器 (5)発信機 (6)感知器 (7)光警報装置	・受信機 ・副受信機(表示装置) ・中継器 ・発信機 ●感知器 ・光警報装置 ・その他 () 1) 型式 ・P型1級 ・P型2級 ・R型 2) 回路数 () 回路 3) 試験機能 ●自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 壁形式 ●複合壁組込 ・自立型 ・壁掛型 ・その他 () 1) 壁形式 ●自立型 ・壁掛型 ・その他 () 2) 回路数 () 回路 3) 表示装置の仕様詳細は別図による。 試験機能 ●自動試験機能 ・遠隔試験機能 1) 型式 ・アドレス付 ・P型1級 ・P型2級 2) 消火栓ポンプ起動 特記なき場合は、発信機連動方式とし、発信機表 面に「消火栓起動」等の文字を併記する。 3) 設置 ●単独設置 ・機器収容箱に組込 ・消火栓ボックス(別途)に組込 ・その他 () 1) 型式 ・アドレス付 ●一般型 2) 種類 ●熱感知器 ・空気式 ●感煙感知器 ・炎感知器 3) 試験機能 ●自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 機器仕様 ●一般 ・防水 ・防塵 ・防食 ・その他 () 1) 機器 ●警報装置 ●制御装置 ・同期装置 2) 警報装置 ●天井付 ・壁付 3) 同期装置 ●自走同期式 ・外部同期式

23. 自動閉鎖設備 (1)機器 (2)運動制御器 (3)感知器 (4)自動閉鎖装置 (5)自動開錠装置	・運動制御器 ・感知器 ・自動閉鎖装置 ・自動開錠装置 () 機器 () 感知器 1) 制御対象 ●防火戸 ・防火シャッター ・防排煙ダンパー ・非開口等の扉 ・その他 () 2) 回路数 () 回路 (遠方復帰機構 () 回路) 3) 設置 ●単独 ・壁掛形 ・自立形 ●火災受信機等との複合壁 1) 型式 ・アドレス付 () 一般型 2) 種類 ●煙感知器 (2種 ・3種) 3) 試験機能 ●自動試験機能 ・遠隔試験機能 4) 機器仕様 ●一般 ・防水 ・防塵 ・防食 ・その他 () 1) 方式 ●本工事 (・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 2) 施工 ●既設利用 ・その他 ()	
24. 非常警報設備 (1)設備 (2)非常放送装置	・非常放送装置 ・非常ベル 1) 消防法基準適合マーク品とする。 2) 機器 ●増幅器 ●スピーカー ・非常用リモコンマイク ・その他 () 3) 増幅器 ①出力 () W ②出力インピーダンス ・Lo形 ・Hi形 ③形式 ●ネットワーク型 ・スタンダードラック型 ・壁掛型 ・その他 () ④機能 ●マイク放送 ・運動放送 (・自報設備 ・緊急地震速報設備) ・その他 () ⑤用途 ●拡声設備兼用 ・非常放送専用 4) スピーカー ①結線 ●1W ・3W () W ②インピーダンス ・Lo形 ●Hi形 ③設置場所 ●拡声設備兼用 ・非常放送専用 5) 非常用リモコンマイク 型式 ●壁掛型 ・ラック収納型 ・卓上型 ・その他 () 1) 機器 ●単独設置 ・機器収容箱に組込 2) 設置 ●消火栓ボックス(別途)に組込 ・その他 ()	
(3)非常ベル(自動ベルを含む)	25. ガス漏れ火災警報設備 (1)機器 (2)受信機 (3)副受信機 (4)検知器	・受信機 ・副受信機 ・中継器 ・検知器 ・警報器 () 機器 1) 回路数 () 回路 2) 種類 ●都市ガス用 ・液化石油ガス用 ・単独 ・壁掛形 ・自立形 ●火災受信機等との複合壁 3) 設置 ●単独 (・壁掛形 ・自立形) ・火災受信機等との複合壁 ・その他 () 1) 動作 ●単独動作 ・運動 (受信機に伝送) 2) 定格電圧 ・AC100V ・DC24V (受信機等から供給) 3) ガス検知出力信号 ●有電圧出力方式 ・無電圧接点方式
【中央監視】	・仕様詳細は別紙による。	
【医療関係設備】	・仕様詳細は別紙による。	
【構内配電線路】	26. 構内配電線路 (1)配線方式 (2)建柱 (3)装柱機器(高圧用) (4)装柱機器(低圧用) (5)ハンドホールマンホール (6)締鉄蓋 (7)地中ケーブル保護材料	・地中線式 (・直埋 ・管路) ・架設線式 (・直接 ・ちよう架線添架) ・建築物等添架式 (・露出配管 ・隠蔽配管 ・その他 ()) ・その他 () 1) 施工 ●本工事 既設柱利用 ・その他 () 2) 電柱 ●コンクリート柱 ・鋼管柱 ・ハンガーマスト ・その他 () 3) 支持材 ●根かき ・根はじき ・根巻き ・底板 ・支線 (保護ガード) ・有 ・無 4) 装柱材料 ●有 (電力仕様) ・無 5) 銘板 ●有 ・無 1) 機器 ●閉閉器 ・避雷器 ・カットアウト ・端子 ・その他 () 2) 耐腐性 ●一般用 ・耐塩用 3) 閉閉器 仕様は 5. 変電設備 (6)負荷閉閉器 による。 1) 機器 ●閉閉器 ・閉閉器箱 ・避雷器 ・カットアウト ・端子 ・その他 () 2) 耐腐性 ●一般用 ・耐塩用 3) 閉閉器 ●形式 ・ブロック式 ・現場打ち 2) 施工 ●本工事 (・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他 () 3) ケーブル支持金物の取付 ・2箇所 ・4箇所 () 箇所 4) 重車道の通行 ・有 (破壊荷重 200kN以上、衝撃係数 0.1(走行速度制限箇所)) ・無 (6) 締鉄蓋 1) 締鉄蓋の刻印は「強電」、「電力」又は「高圧」とする。 2) 雨水の流れ込みを防ぐため防水パッキン付とする。 1) 種類 ●FEP ・GLT (PEライニング管) ・VE ・HIVE ・SGP ・厚銅電線管 ・その他 () 2) 標示杭埋設 ●コンクリート製 ・鉄製 (アスファルト部分) 3) 埋設機織シート ・2倍長 ・その他 () 4) 埋設機織シートの表記は弱電用であることがわかるものとする。

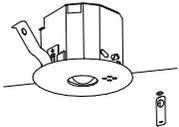
【構内通信線路】	27. 構内通信線路 (1)用途 (2)配線方式 (3)建柱 (4)ハンドホールマンホール (5)締鉄蓋 (6)地中ケーブル保護材料 【その他】 28. 消火器	・電話 ・拡声 ・時刻表示 ・火災報知 ・非常警報 ・インターホン ・テレビ共同受信 ・防犯 ・その他 () ・地中線式 (直埋 ・管路) ・架設線式 (直接 ・ちよう架線添架) ・建築物等添架式 (露出配管 ・隠蔽配管 ・その他 ()) ・その他 () 1) 施工 ●本工事 ・既設柱利用 ・構内配電線路に添架 ・その他 () 2) 電柱 ●コンクリート柱 ・鋼管柱 ・ハンガーマスト ・その他 () 3) 支持材 ●根かき ・根はじき ・根巻き ・底板 ・支線 (保護ガード) ・有 ・無 4) 装柱材料 ●有 ・無 5) 銘板 ●有 ・無 1) 形式 ●ブロック式 ・現場打ち 2) 施工 ●本工事 (・建築工事 ・電気設備工事) ・別途工事 ・既設利用 ・その他 () 3) ケーブル支持金物の取付 ・2箇所 ・4箇所 () 箇所 4) 重車道の通行 ・有 (破壊荷重 200kN以上、衝撃係数 0.1(走行速度制限箇所)) ・無 ・有 (鉄蓋の刻印は「強電」又は「高圧」とする。 2) 雨水の流れ込みを防ぐため防水パッキン付とする。 1) 種類 ●FEP ・GLT (PEライニング管) ・VE ・HIVE ・SGP ・厚銅電線管 ・その他 () 2) 標示杭埋設 ●コンクリート製 ・鉄製 (アスファルト部分) 3) 埋設機織シート ・2倍長 ・その他 () 4) 埋設機織シートの表記は弱電用であることがわかるものとする。 1) 設置 ●本工事 (・建築工事 ・電気設備工事 ・機械設備工事) ・別途工事 2) 消火器 種類 () ・数量 () 本 3) 消火器収納箱 材質 () ・数量 () 面
4. 使用資機材の適用規格	(1)以下に定めるとおりとする。なお、以下に定めのない資機材については、日本産業規格 (JIS規格) 適合品の使用を原則とする。 ●電気用品安全法に定める特定電気用品又は特定電気用品以外の電気用品 ・電気用品安全法適合品 ●耐熱・耐火電線、耐熱・耐火ケーブル ・消防庁の登録認定機関として消防庁告示に規定された耐火・耐熱電線及び耐火パステクの登録認定検査を行い合格したものの ・第三者認証機関として(一社)日本電線工業会規格 (JCS規格) への適合性検査を行い合格したもの ●非常用照明器具 ・建築基準法に定める国土交通大臣認定品 (一社)日本照明工業会の自主評定を受け、JIL5501適合マークが貼付されたもの ●誘導灯 ・登録認定機関 (一社)日本電気協会 (JEA誘導灯認定委員会) の認定を受け、認定証書が貼付されたもの ●制御盤 (一社)日本配電制御システム工業規格 (JISA規格) 適合品 ・消防用加圧送水装置、不活性ガス消火設備及びハロゲン化物消火設備の制御盤、火災通報装置、総合警報装置等の認定対象品 ・登録認定機関 (一社)日本消防設備安全センター (消防用設備等認定委員会) の認定を受け、認定証書が貼付されたもの ●不活性ガス消火設備等の操作箱、新ガス系消火設備制御盤、緊急通報装置、非常通報装置等の性能評定対象品 (一社)日本消防設備安全センターの性能評定を受け、評定証書が貼付されたもの ●金属閉鎖形スイッチギア (一社)日本電機工業規格 (JEM規格) 適合品 ●高圧機器 (遮断器、限流ヒューズ、負荷閉閉器、避雷器、断路器、特種機器以外の変圧器、計器用変成器、保護継電器) (一社)電気学会電気規格調査会規格 (JEC規格) 適合品 ●直流電源装置 (防災電源用) ・登録認定機関 (一社)日本電気協会 (JEA蓄電池設備認定委員会) の認定を受け、認定証書が貼付されたもの ●交流無停電電源装置 (一社)電気学会電気規格調査会規格 (JEC規格) 適合品 ●自家発電装置 (防災電源用) ・登録認定機関 (一社)日本内燃力発電設備協会 の認定を受け、認定証書 (長時間形) が貼付されたもの ●自家発電装置 (防災電源用でないもの) (一社)日本電機工業規格 (JEM規格) 適合品 ●太陽電池モジュールの支持物 ・電気設備の技術基準の解釈第4巻第2項又は第3項の規定に適合するもの ●電話用設備 (電話交換機、電話機等) ・登録認定機関 (一社)電気通信端末機器審査協会 (JATE) 等の技術基準適合認定を受け、適合表示が貼付されたもの ●非常用放送設備 ・登録認定機関 (日本消防検定協会) の認定を受け、認定証書が貼付されたもの ●テレビ共同受信機器 ・優良住宅部品 (部品) の認定を受けたもので、RLマーク証紙が貼付されたもの (一社)電子情報技術産業協会 (EIA) パーソナルビジョン受信機マーク登録品の認定を受けたもので、SHマークが貼付されたもの ●自動火災報知設備 (2)特殊仕様の資機材を使用する場合は、仕様・性能等を証明する書類を監督員に提出し、監督員の承諾を得るものとする。	

凡 例		
記 号	名 称	
■	電 灯 盤	
⊠	開 閉 器 盤	
□	照 明 器 具	角形
◎	ダ ウ ン ラ イ ト	
⌋	ブ ラ ケ ッ ト	
●	非 常 灯	
⊙	誘 導 灯	
•	ス イ ッ チ	
⊕	コ ン セ ン ト	2P15A
⊕ ₂	コ ン セ ン ト	2P15A x 2
⊕ ₂ 〰	ハ ー ネ ス 用 O A タ ッ プ	4極口 マグネット付 ケーブル3m
⊕	ハ ー ネ ス ジ ョ イ ン ト ボ ッ ク ス	
⊖	端 子 盤	
⊗	ス ピ ー カ ー	
⌘	ア ッ テ ー ナ ー	
⊕	電 話 用 モ ジ ュ ー ラ ー ジャ ッ ク	露出型
⊕	イ ン タ ー ホ ン	
⊖	ド ア ホ ン 子 機	
⊕	表 示 灯 付 き チ ャ イ ム	
⊕	L A N 用 モ ジ ュ ー ラ ー ジャ ッ ク	露出型 マグネット付
⊕	T V 受 口	中間
⊕ ₂	T V 受 口	端末
⊠	受 信 機	
⊠	煙 感 知 器	2種

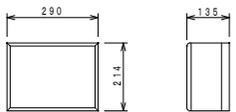
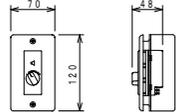
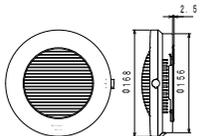


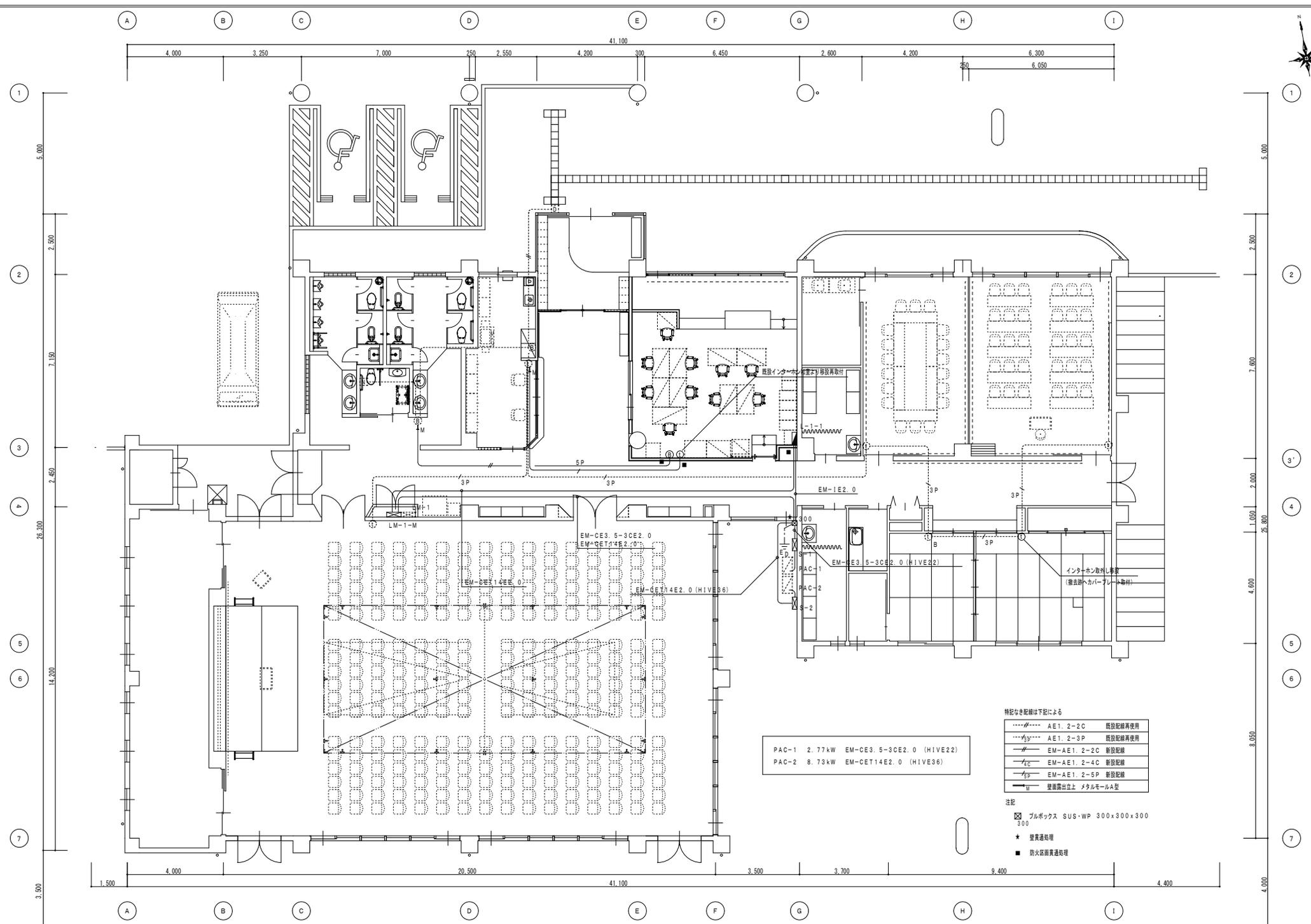
屋根伏図 S = 1 / 100

照明器具姿図

(A)	LDL20W×1 ウォールライト	(イ30)	LED非常灯 30W形 K1-LRS11-3 中天井用 非常灯評定番号：LALE-006																																
 <p>防湿・防雨型 設置（壁向き・横向き）取付専用 フレーム：アクリル（乳白） カバー：ステンレス（オフブラック） 適合ランプ：直管LEDランプ</p> <p>参考品番 NNFW21851LE9</p>		 <p>LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 レンズ：ガラス、カバー：樹脂：1クールホワイトつや消し仕上） 電圧：100～242V、蓄電池：ニッケル水素電池 点検スイッチ付、任意点検スイッチ付 充電モニター（緑）付</p> <p>保守率：0.92</p> <table border="1"> <tr> <td>器具取付高さ</td> <td>2.1m</td> <td>2.4m</td> <td>2.6m</td> <td>3.0m</td> <td>4.0m</td> <td>5.0m</td> <td>6.0m</td> </tr> <tr> <td>単体配置 A1</td> <td>5.4</td> <td>5.9</td> <td>6.3</td> <td>6.9</td> <td>7.9</td> <td>8.7</td> <td>6.4</td> </tr> <tr> <td>直線配置 A2</td> <td>11.3</td> <td>12.7</td> <td>13.5</td> <td>15.2</td> <td>18.6</td> <td>21.0</td> <td>22.8</td> </tr> <tr> <td>四角配置 A4</td> <td>8.5</td> <td>9.6</td> <td>10.2</td> <td>11.6</td> <td>14.6</td> <td>17.2</td> <td>19.4</td> </tr> </table>		器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	単体配置 A1	5.4	5.9	6.3	6.9	7.9	8.7	6.4	直線配置 A2	11.3	12.7	13.5	15.2	18.6	21.0	22.8	四角配置 A4	8.5	9.6	10.2	11.6	14.6	17.2	19.4
器具取付高さ	2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m																												
単体配置 A1	5.4	5.9	6.3	6.9	7.9	8.7	6.4																												
直線配置 A2	11.3	12.7	13.5	15.2	18.6	21.0	22.8																												
四角配置 A4	8.5	9.6	10.2	11.6	14.6	17.2	19.4																												

弱電機器姿図

㊦	壁掛スピーカー SW2H1-3V0	㊧	アッテネーター	㊨	表示灯付きチャイム																																		
 <p>参考品番 WZ-VC106/F 相当品</p> <table border="1"> <tr> <td>定格入力</td> <td>3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)</td> </tr> <tr> <td>出力音圧レベル</td> <td>92dB (1W/1m)</td> </tr> <tr> <td>周波数特性</td> <td>120Hz～12kHz</td> </tr> <tr> <td>使用スピーカー</td> <td>16cmコンスピアカー</td> </tr> <tr> <td>仕上げ</td> <td>本番：塩ビシート貼り、ネット：ジャージ</td> </tr> </table>		定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)	出力音圧レベル	92dB (1W/1m)	周波数特性	120Hz～12kHz	使用スピーカー	16cmコンスピアカー	仕上げ	本番：塩ビシート貼り、ネット：ジャージ	 <p>参考品番 WZ-VC106/F 相当品</p> <table border="1"> <tr> <td>入力容量</td> <td>0.5W～6W</td> </tr> <tr> <td>入力インピーダンス</td> <td>20kΩ～1.67kΩ</td> </tr> <tr> <td>音量調整</td> <td>5段階</td> </tr> <tr> <td>パネル</td> <td>樹脂製</td> </tr> <tr> <td>適合ボックス</td> <td>JIS1個口用スイッチボックス</td> </tr> </table>		入力容量	0.5W～6W	入力インピーダンス	20kΩ～1.67kΩ	音量調整	5段階	パネル	樹脂製	適合ボックス	JIS1個口用スイッチボックス	 <p>参考品番 EC170相当品</p> <table border="1"> <tr> <td>定 格</td> <td>電源電圧 AC100V 50/60Hz</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消費電力 待機時 3.5W (定格電圧にて)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鳴動時 12W (定格電圧にて)</td> </tr> <tr> <td>警告方式</td> <td>電子回路トーン</td> </tr> <tr> <td>寿命</td> <td>4万回鳴動または、自動動作100時間</td> </tr> <tr> <td>光出力</td> <td>キセノンランプのフラッシュ光</td> </tr> <tr> <td>形状</td> <td>適合ボックス 1コ用スイッチボックス</td> </tr> </table>		定 格	電源電圧 AC100V 50/60Hz		消費電力 待機時 3.5W (定格電圧にて)		鳴動時 12W (定格電圧にて)	警告方式	電子回路トーン	寿命	4万回鳴動または、自動動作100時間	光出力	キセノンランプのフラッシュ光	形状	適合ボックス 1コ用スイッチボックス
定格入力	3W (3.3kΩ)、1W (10kΩ)																																						
出力音圧レベル	92dB (1W/1m)																																						
周波数特性	120Hz～12kHz																																						
使用スピーカー	16cmコンスピアカー																																						
仕上げ	本番：塩ビシート貼り、ネット：ジャージ																																						
入力容量	0.5W～6W																																						
入力インピーダンス	20kΩ～1.67kΩ																																						
音量調整	5段階																																						
パネル	樹脂製																																						
適合ボックス	JIS1個口用スイッチボックス																																						
定 格	電源電圧 AC100V 50/60Hz																																						
	消費電力 待機時 3.5W (定格電圧にて)																																						
	鳴動時 12W (定格電圧にて)																																						
警告方式	電子回路トーン																																						
寿命	4万回鳴動または、自動動作100時間																																						
光出力	キセノンランプのフラッシュ光																																						
形状	適合ボックス 1コ用スイッチボックス																																						



PAC-1 2.77kW EM-CE3.5-3CE2.0 (HIVE22)
 PAC-2 8.73kW EM-CET14E2.0 (HIVE36)

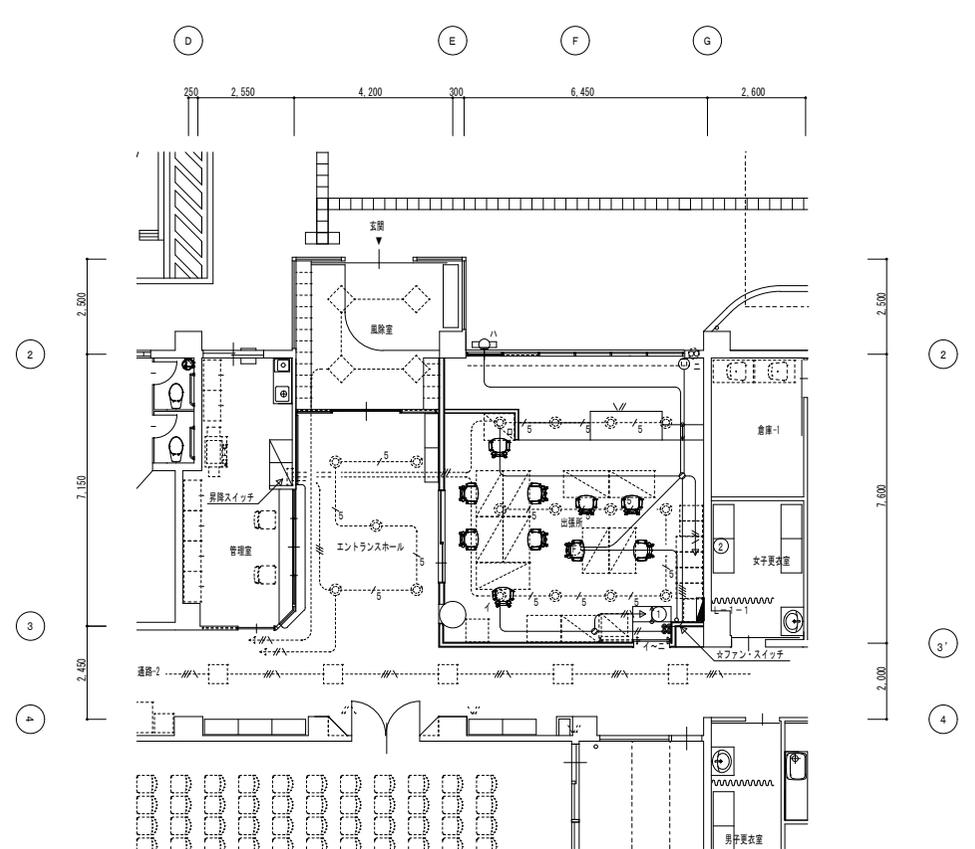
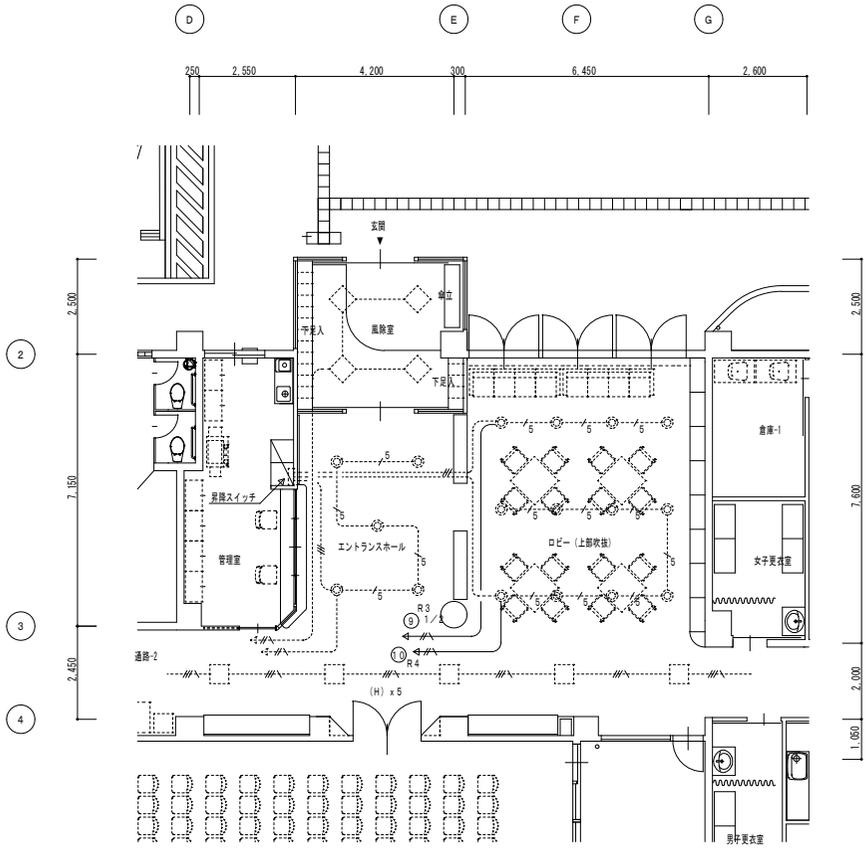
特記なき配線は下記による

---(A)---	AE1.2-2C	既設配線再使用
---(B)---	AE1.2-3P	既設配線再使用
---	EM-AE1.2-2C	新設配線
---	EM-AE1.2-4C	新設配線
---	EM-AE1.2-5P	新設配線
---	W	壁面露出立上 メタルモールA型

注記
 ☒ プルボックス SUS-WP 300×300×300
 300
 ★ 壁貫通処理
 ■ 防火区画貫通処理

改修前

改修後



1階平面図 S=1/100

1階平面図 S=1/100

特記な配線は下記による

	EM-EEF2. 0-3C
	EM-EEF1. 6-3C
	EM-EEF1. 6-2C x 2
	EM-EEF1. 6-2C + 3C

注記
 * 実線は配線を示す。
 * 点線は既設再使用とする。

特記な配線は下記による

	EM-EEF2. 0-3C
	EM-EEF1. 6-2C
	EM-EEF1. 6-3C
	EM-EEF1. 6-2C x 2
	EM-EEF1. 6-2C + 3C

注記
 * 実線は新設を示す。
 * 点線は既設再使用とする。
 * ☆ ファン・スイッチは機械設備、取付は電気工事とする。

設計者	田端隆建築設計
設計者住所	〒205-0851 東京都中央区新富1-8-01
設計者電話	03-5561-1111
設計者FAX	03-5561-1112
設計者Eメール	info@tanohashi.co.jp
設計者Web	http://www.tanohashi.co.jp

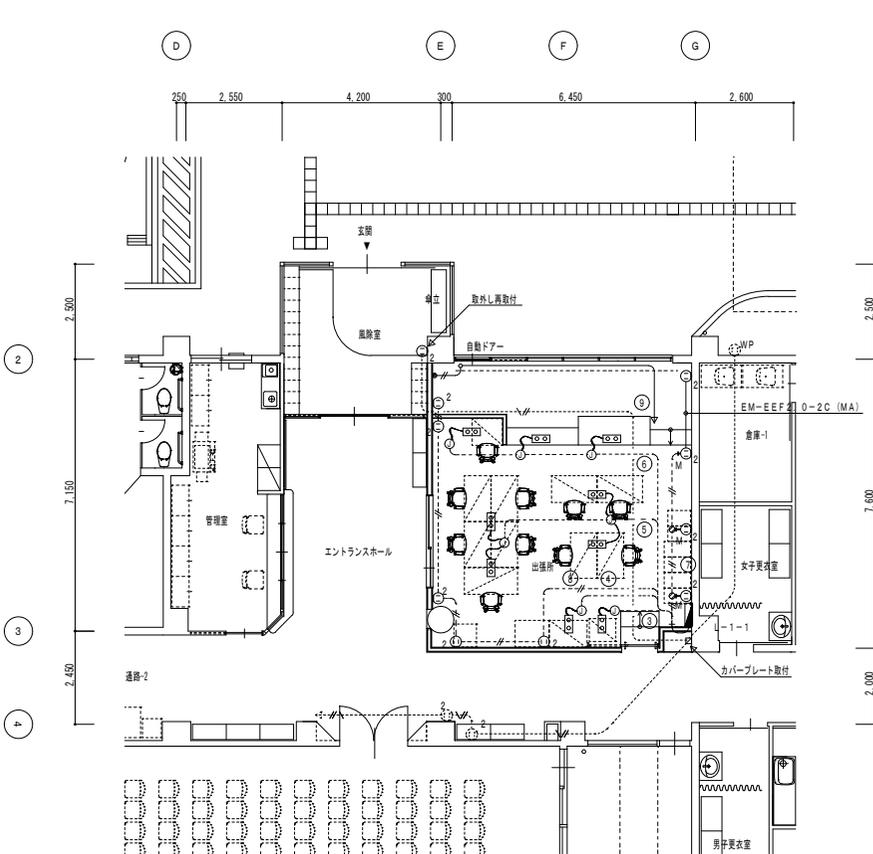
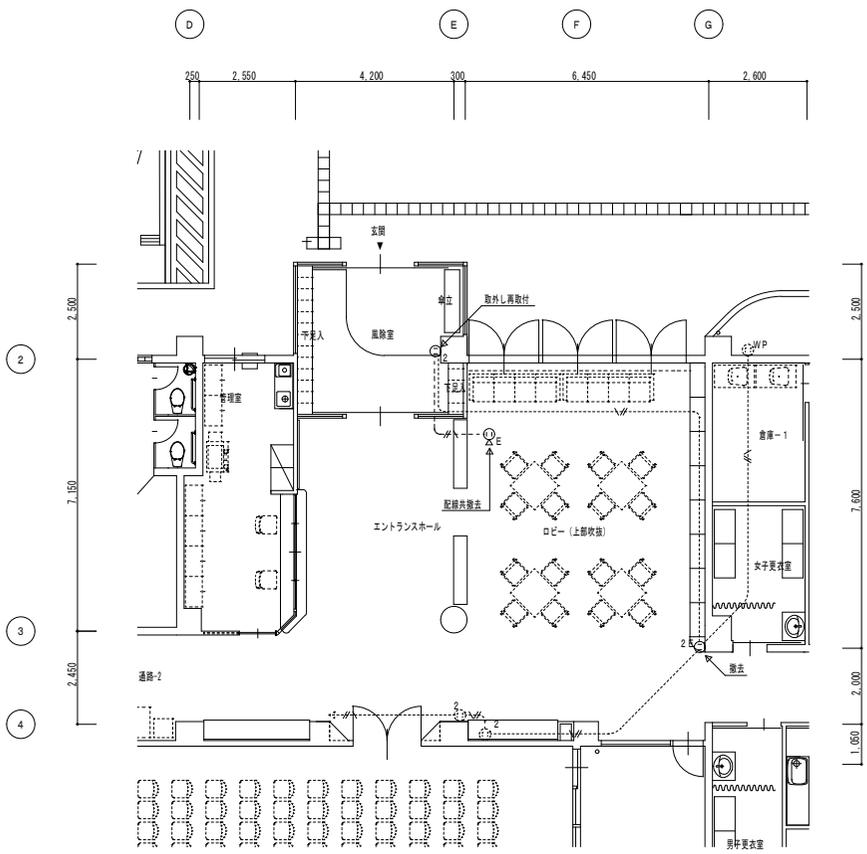
田端隆建築設計
 〒205-0851 東京都中央区新富1-8-01 一級建築士 田端 隆
 田端隆建築設計株式会社

設計代表者	田端隆
設計者	田端隆
設計者住所	〒205-0851 東京都中央区新富1-8-01
設計者電話	03-5561-1111
設計者FAX	03-5561-1112
設計者Eメール	info@tanohashi.co.jp
設計者Web	http://www.tanohashi.co.jp

工事名称	津市高茶屋市民センター改修工事
図面名称	電灯設備図
図面番号	R5_8

改修前

改修後



1階平面図 S=1/100

1階平面図 S=1/100

特記なき配線は下記による
 --- EM-EFF2.0-3C (PF16)
 - - - EM-EFF2.0-3C

注記
 * 点線は既設再使用とする。

特記なき配線は下記による
 --- EM-EFF2.0-2C
 - - - EM-EFF2.0-2C
 - - - EM-EFF2.0-3C
 - - - EM-EFF2.0-3C
 - - - EM-EFF2.0-3C

注記
 * 点線は既設再使用とする。

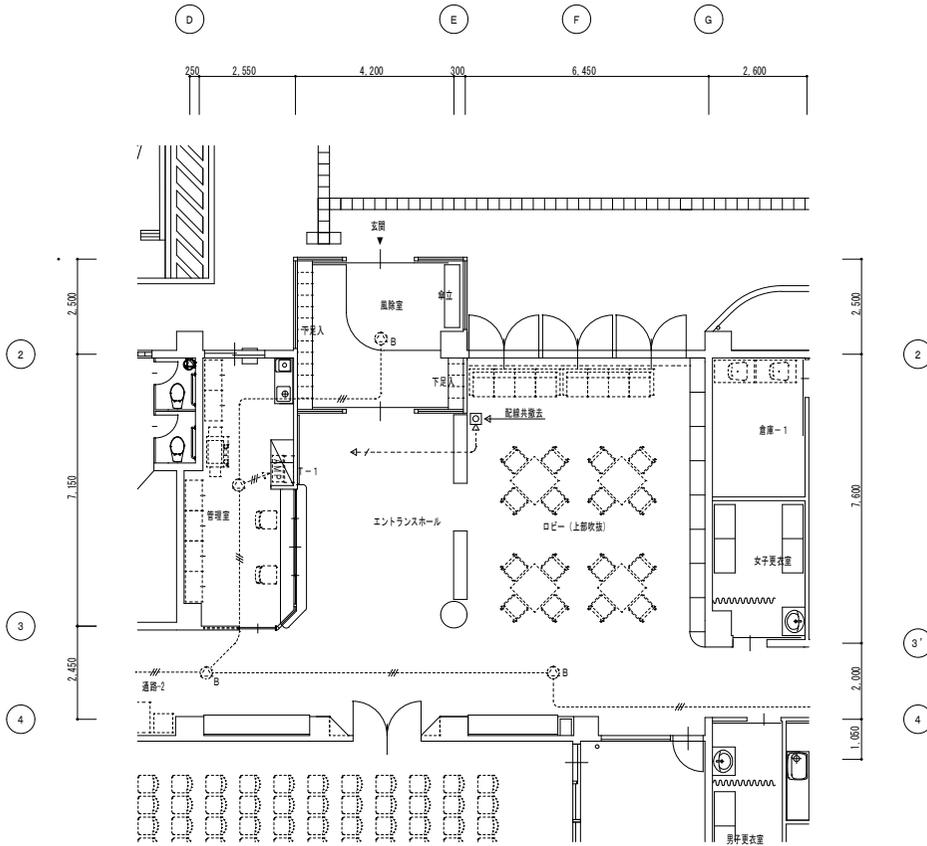
・	
・	
・	
・	

田端隆建築設計
 田端隆建築設計事務所
 〒205-0801 東京都港区赤坂1-1-1 田端隆ビル 4F
 TEL: 03-3551-1111 FAX: 03-3551-1112

設計代表者	設計担当	監理担当	スケッチ
田端隆	田端隆	田端隆	田端隆
田端隆	田端隆	田端隆	田端隆
田端隆	田端隆	田端隆	田端隆

工事名称	津市高茶屋市民センター改修工事
図面名称	コンセント設備図
縮尺	R5.8

改修前



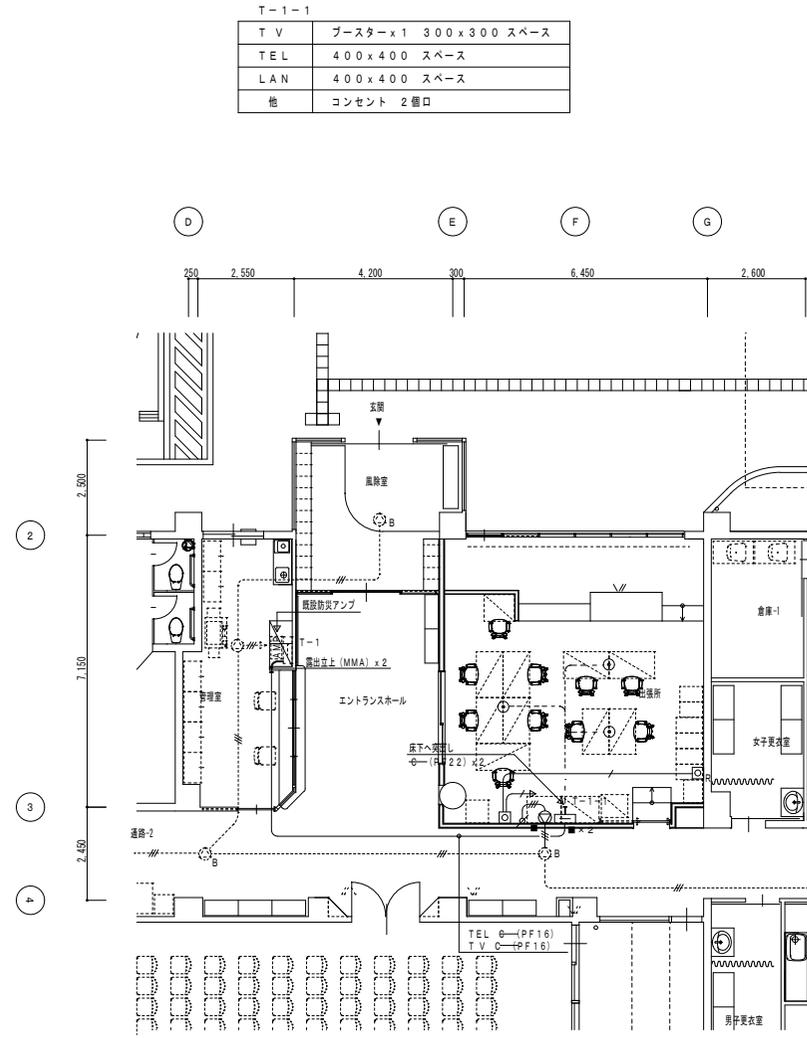
1階平面図 S=1/100

特記なき配線は下記による

放送	HP1. 2-3C
T.V.	5C-2E (PF16)

注記
* 点線は既設再使用とする。

改修後



T V	ブースターx1 300x300 スペース
TEL	400x400 スペース
LAN	400x400 スペース
他	コンセント 2個口

1階平面図 S=1/100

防災アンプ60W (既設)

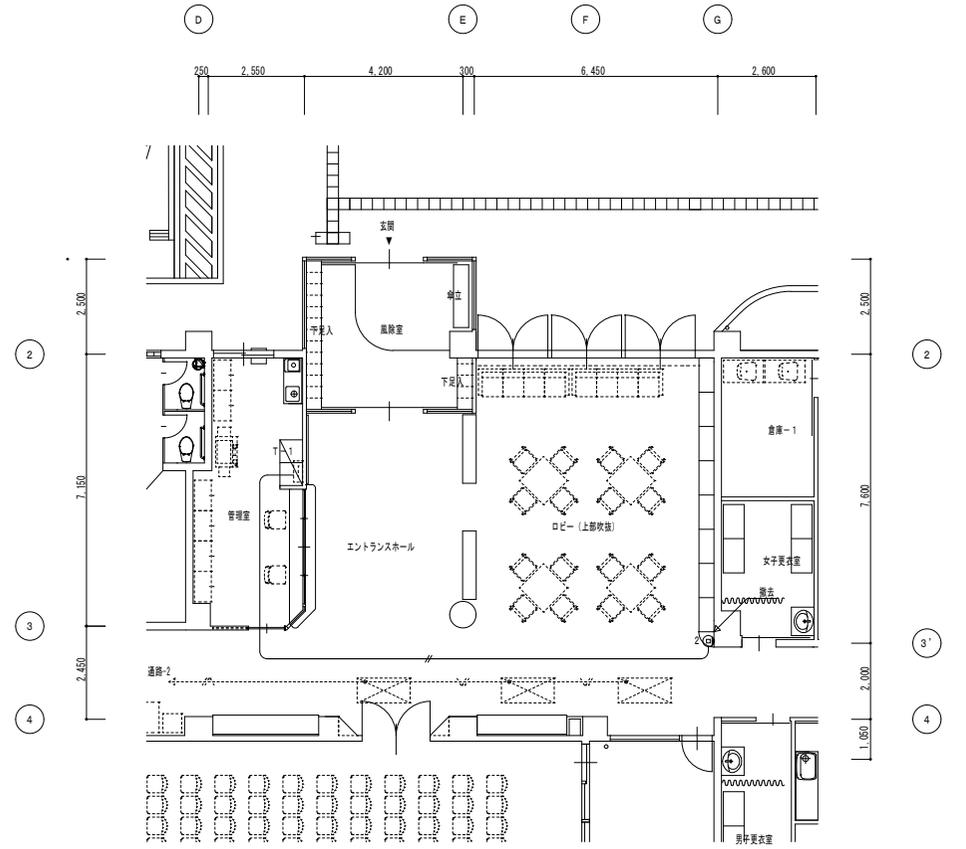
スピーカー	新設		既設
	1W	1W	10W
数量	1	18	1
計 (W)	1	18	10
合計 (W)	29W		
アンプ60W > スピーカー29W			

特記なき配線は下記による

放送	HP1. 2-3C
放送	EM-HP1. 2-3C
TEL	EM-FCT0. 4-2P
T.V.	EM-5C-2E

注記
* 実線は新設を示す。
* 点線は既設再使用とする。
■ 防火区画貫通処理

改修前



1階平面図 S=1/100

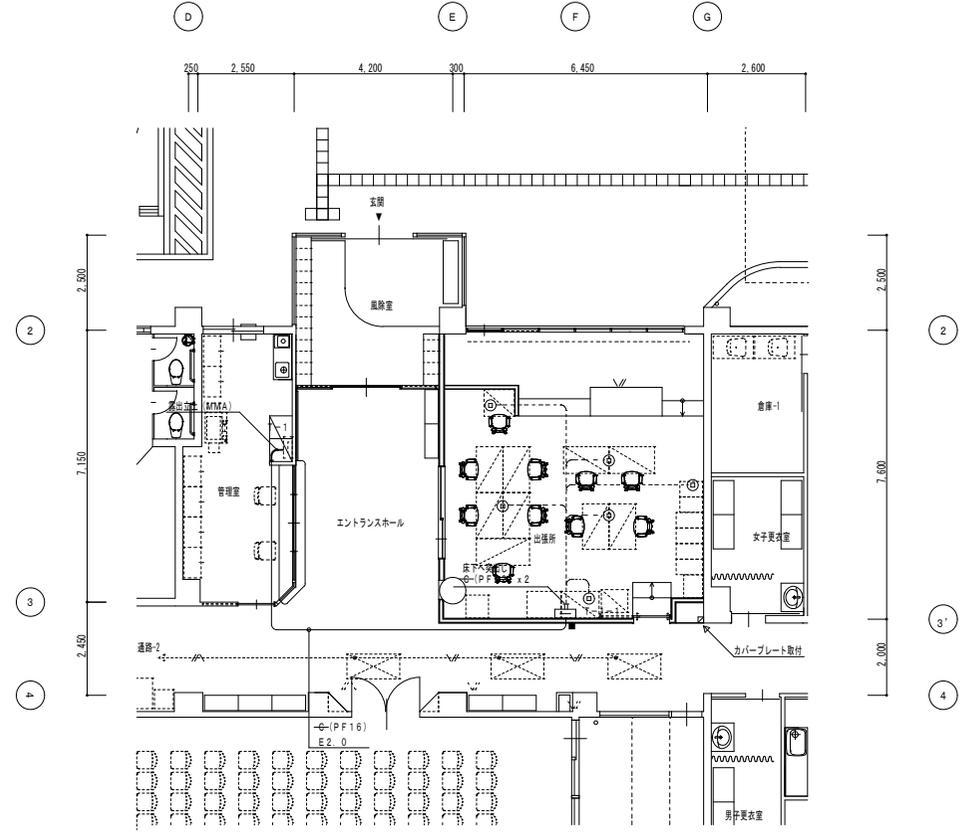
特記なき配線は下記による

.....	EM-EFF2 0-3C
----	UTP0.5-4P x 2 撤去

注記

- 点線は既設再使用とする。
- 実線は撤去とする。

改修後



1階平面図 S=1/100

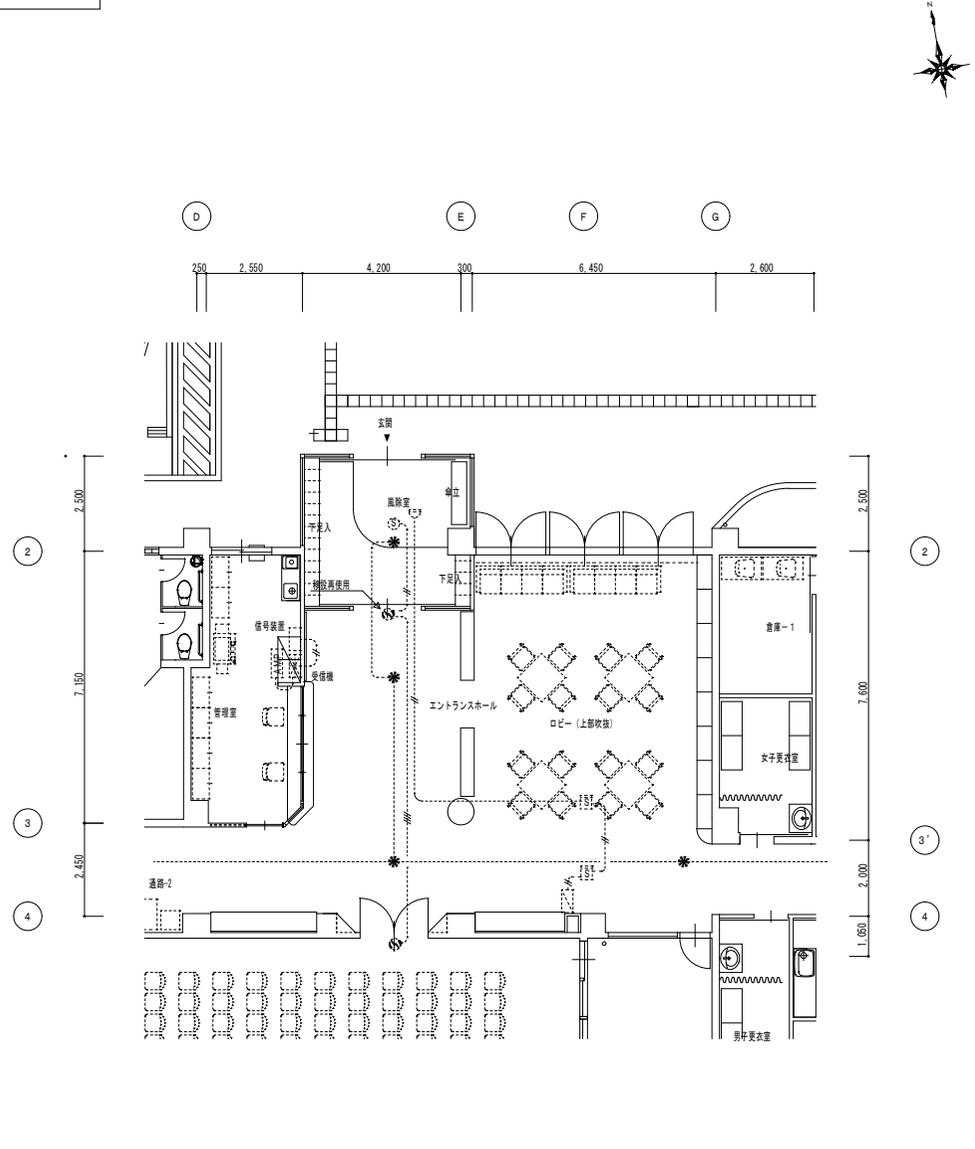
特記なき配線は下記による

.....	EM-EFF2 0-3C
----	UTP0.5-4P
.....	EM-UTP-Ca16

注記

- 実線は新設を示す。
- 点線は既設再使用とする。
- 防火区画貫通処理

改修前

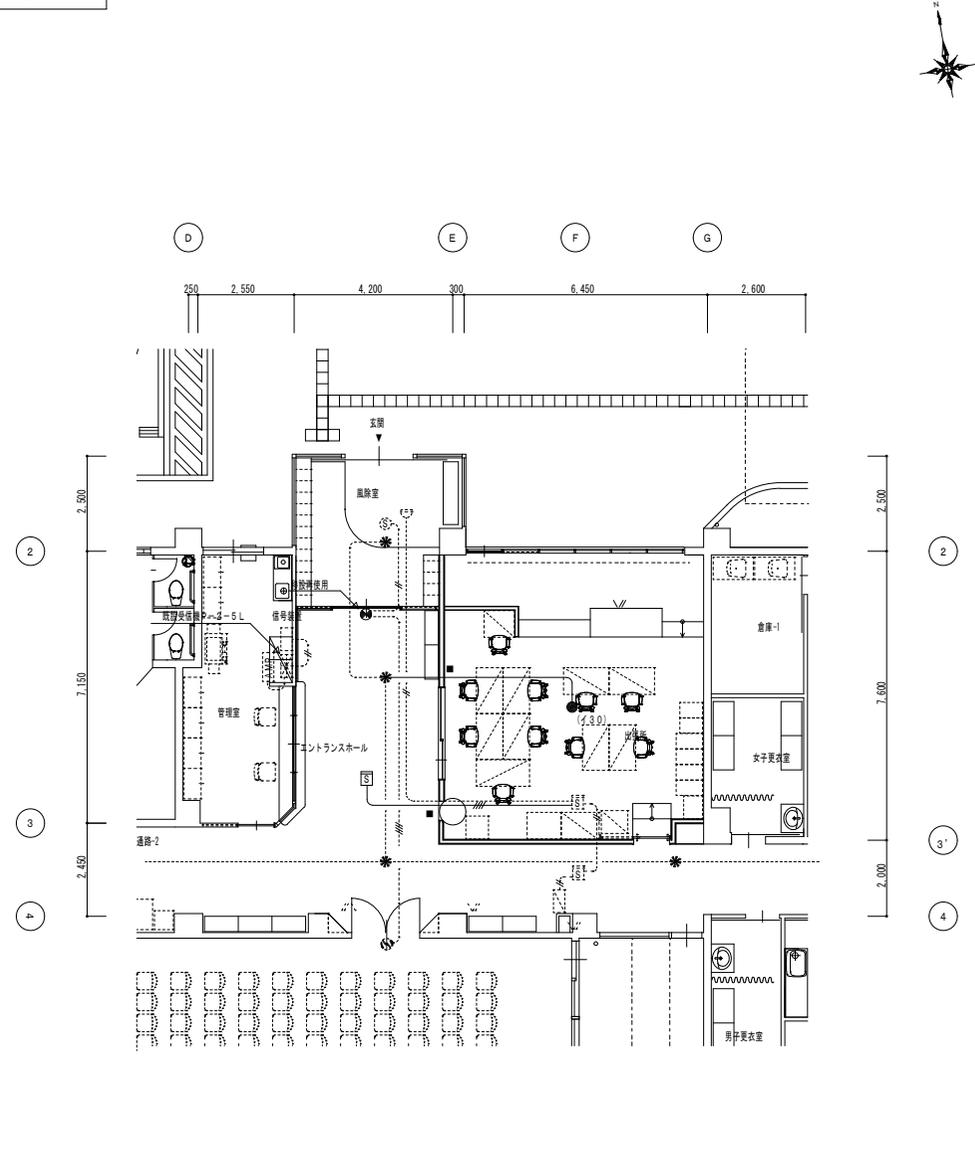


1階平面図 S=1/100

- 特記なき配線は下記による
- EM-AE1. 2-2C
 - EM-EEF1. 6-2C
 - EM-EEF1. 6-2Cx2

注記
* 点線は既設再使用とする。

改修後



1階平面図 S=1/100

- 特記なき配線は下記による
- EM-EEF1. 6-2C
 - EM-EEF1. 6-2Cx2
 - EM-EEF1. 6-2Cx2
 - EM-EEF1. 6-2Cx2
 - AE1. 2-2C

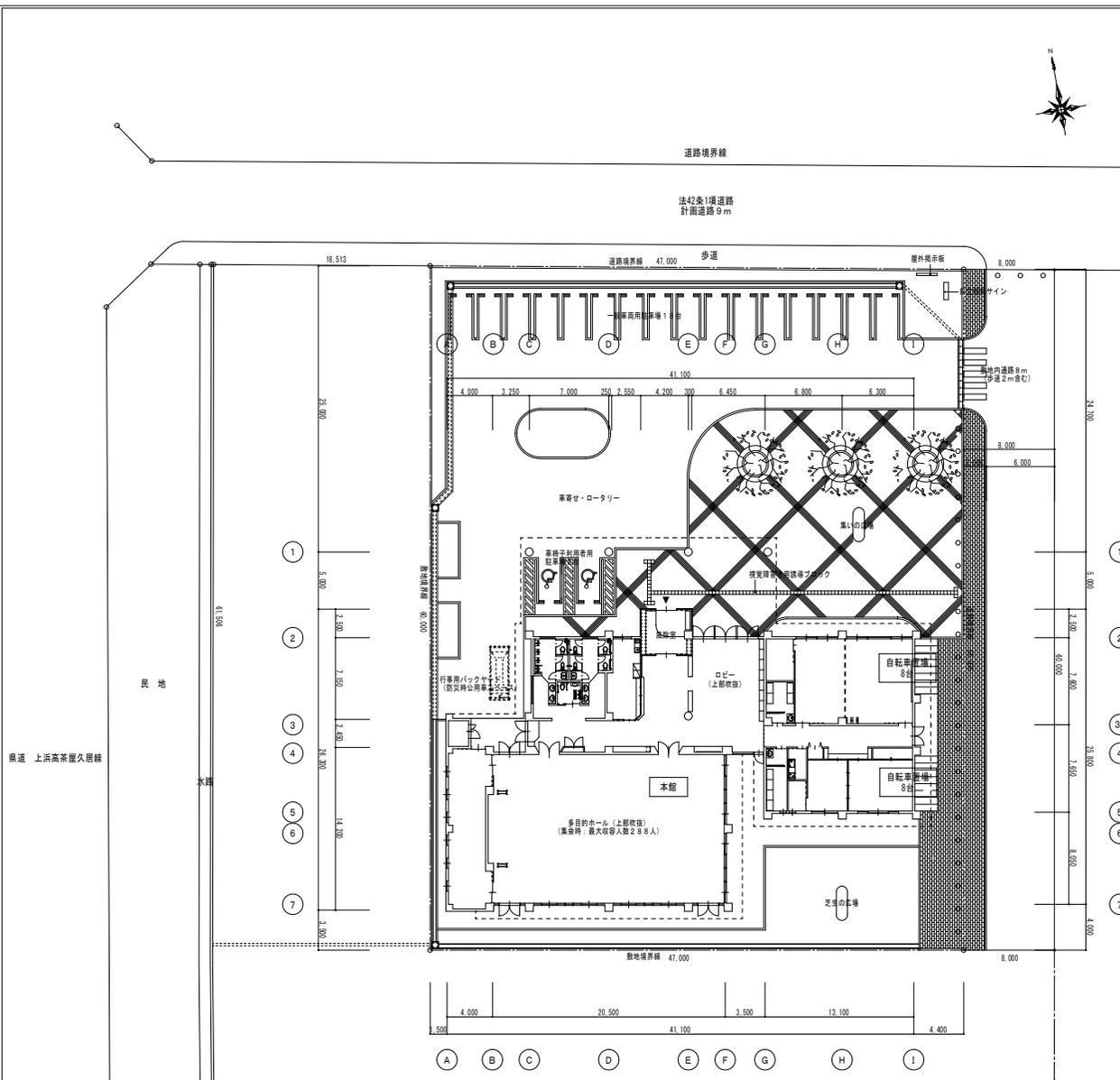
注記
* 実線は新設を示す。
* 点線は既設再使用とする。
* 受信機P-2-5Lは、各回線移付
■ 防火区画貫通処理

機械設備工事特記仕様書
1 工事名称 津市高茶屋市民センター改修工事
2 建築場所 津市 高茶屋四丁目 地内
3 工事概要 RC造 平屋建 824.10㎡
4 適用基準 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による

(1) 発生者の処理 ■建築工事に準じる
本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律第104号、以下「建設リサイクル法」という。)

(2) その他
1) 使用機械
低騒音型、低振動型の建設機械に使用すること。
2) 測定機器の校正記録
工事を実施する測定器具に対しては適正に校正した器具を使用しなければならない。

9 工事細目
(1) 配管材料
部分的に配管種類を変更する場合は、図面に明記すること。
給水管
水道用硬質塩化ビニルパイピング管 JMNA K116



24時間換気計算

階	部屋名	面積		天井高	気積	換気種別	必要換気回数	設計風量				判定
		m ²	m					給気量	排気量	換気機器番号	換気回数	
1	出張所	53.90	4.50	242.55	第3種換気	0.3	100	80	EF-1	0.32	○K	

新設空調機器表

記号	機器名称	仕様	電源	台数	設置場所	付属品
PAO-1	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン	型式：天吊形	3φ200V	1	出張所	ワイヤードリモコン
		冷房能力：10.0	kW	2.77 kW		ドレンアップキット
		暖房能力：11.2	kW	2.70 kW		コット基礎【建築工事】
		圧縮機：2.00	kW			
		送風機：0.17	kW			
		液管/ガス管：9.52/15.88	φ			
PAO-2	空冷ヒートポンプ式 パッケージエアコン (同時ツイン)	型式：天井セット2方向吹出形	3φ200V	1	廊下(室内機×2台)	ワイヤードリモコン
		冷房能力：25.0	kW	8.61 kW		分岐管
		暖房能力：28.0	kW	8.73 kW		コット基礎【建築工事】
		圧縮機：6.95	kW			
		送風機：0.17+0.17	kW			
		液管/ガス管：9.52/15.88 12.7/25.4	φ			
注記	<p>運転特性、能力はJIS条件による。電源容量値は参考とする。</p> <p>空調機トランキータンク標準改定仕様とする。冷媒ガスはR410A破壊係数とする。</p> <p>機器は同等品以上とする。また、ケリン購入法基準を適用するものとする。</p> <p>機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様による。</p>					

既設空調機器表

記号	機器名称	仕様	電源	台数	設置場所	付属品
【撤去】 MOA-2	ビル用マルチエアコン 水蓄熱利用	型式：屋外機	3φ200V	1	屋上機械置場	スプリング防振架台
		冷房能力：28.0	kW	5.31 kW		水タンク：2.6m ³
		暖房能力：28.0	kW	6.43 kW		蓄熱コントロール
		圧縮機：4.2	kW			型番：PUHY-F2801M-B
		送風機：0.38	kW			重量：415kg(屋外機)
		液管/ガス管：12.7/28.58 15.88/31.75	φ			530kg(蓄熱槽)
【撤去】 MIA2-1	ビル用マルチエアコン	型式：天井ビルトイン形	1φ200V	3	ロビー	吹出口アダプタ
		冷房能力：9.0	kW	0.21 kW		取込口付メンテナンスパネル
		暖房能力：10.0	kW	0.20 kW		キャンバスダクト300φ
		圧縮機：-	kW			型番：PDFY-F90M-C
		送風機：0.065	kW			重量：39kg
		液管/ガス管：9.52/19.05	φ			

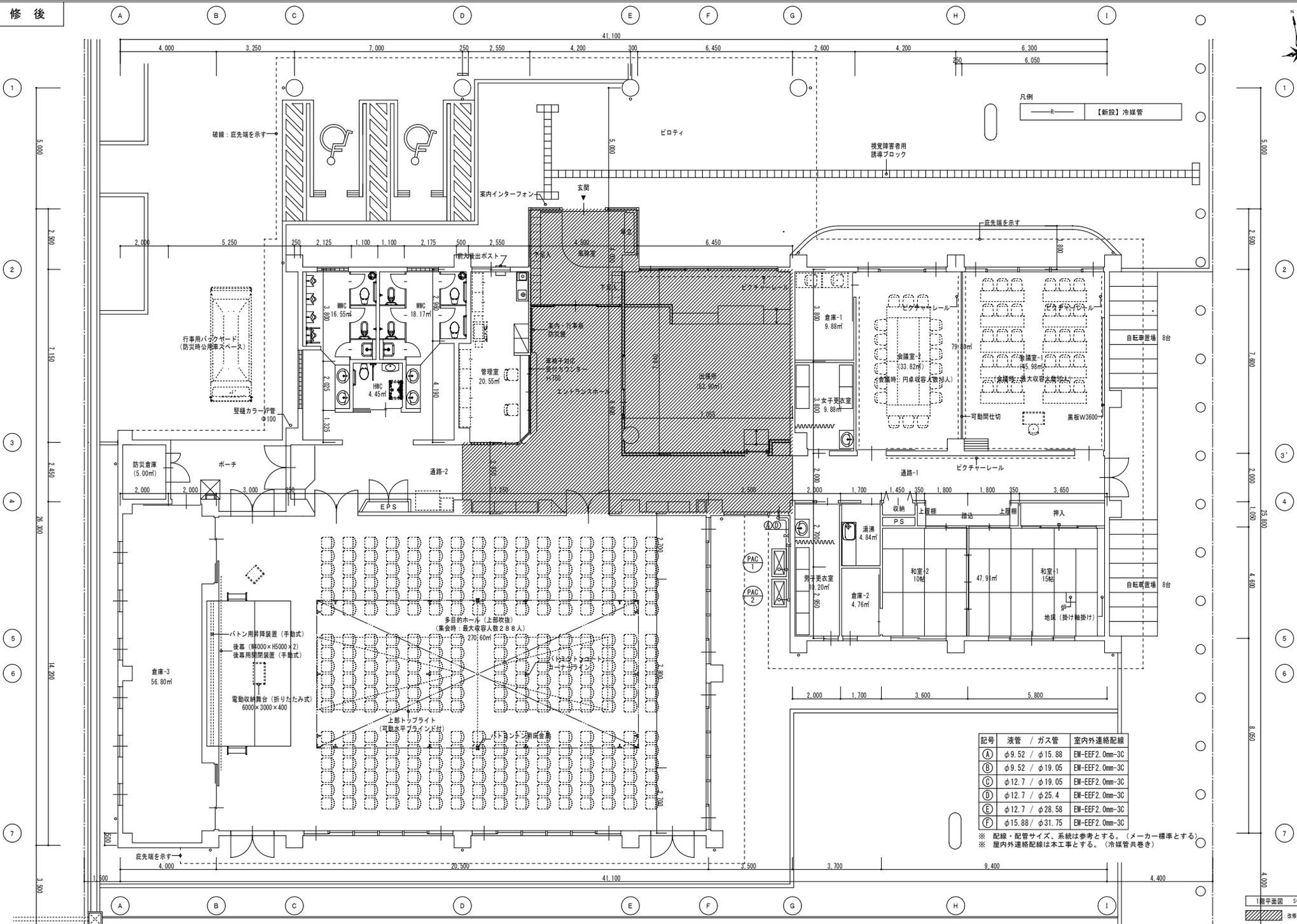
空調設備工事要領

1. 空調室内外機の撤去新設をおこなう。
2. ドレン管は撤去した機器に接続されていた既設配管に接続する。
3. ドレン管は切離し後、新設機器接続まで養生しておくこと。
4. 室外機はSUS製板にて固定、ワットにて締付けること。
5. アンカは3ヶ所以上とし、防振ゴム垫(t=10以上)を敷くこと。

新設換気機器表

記号	機器名	機器仕様	電気容量	個数	備考	
EF-1	パイプ用ファン (低騒音形)	能力：100φ×80CMH×18Pa	1φ100V	5.1 W	1	出張所
		付属品：SUS製深形フード、コンセントプラグ兼コード、他一式		[3.9 W]		シックハウス対策
GF-1	シーリングファン	能力：90cm	1φ100V	52.0 W	1	出張所
		付属品：速度調節器(電気設備へ支給)				
OA-1	給排気グリル	仕様：壁取付用			1	出張所
		能力：150φ×100CMH×8Pa				
		付属品：SUS製深形フード(防虫網付)、他一式				
OA-2	給排気グリル	仕様：天井取付用			1	廊下
		能力：150φ×100CMH×8Pa				
		付属品：SUS製深形フード(防虫網付)、他一式				

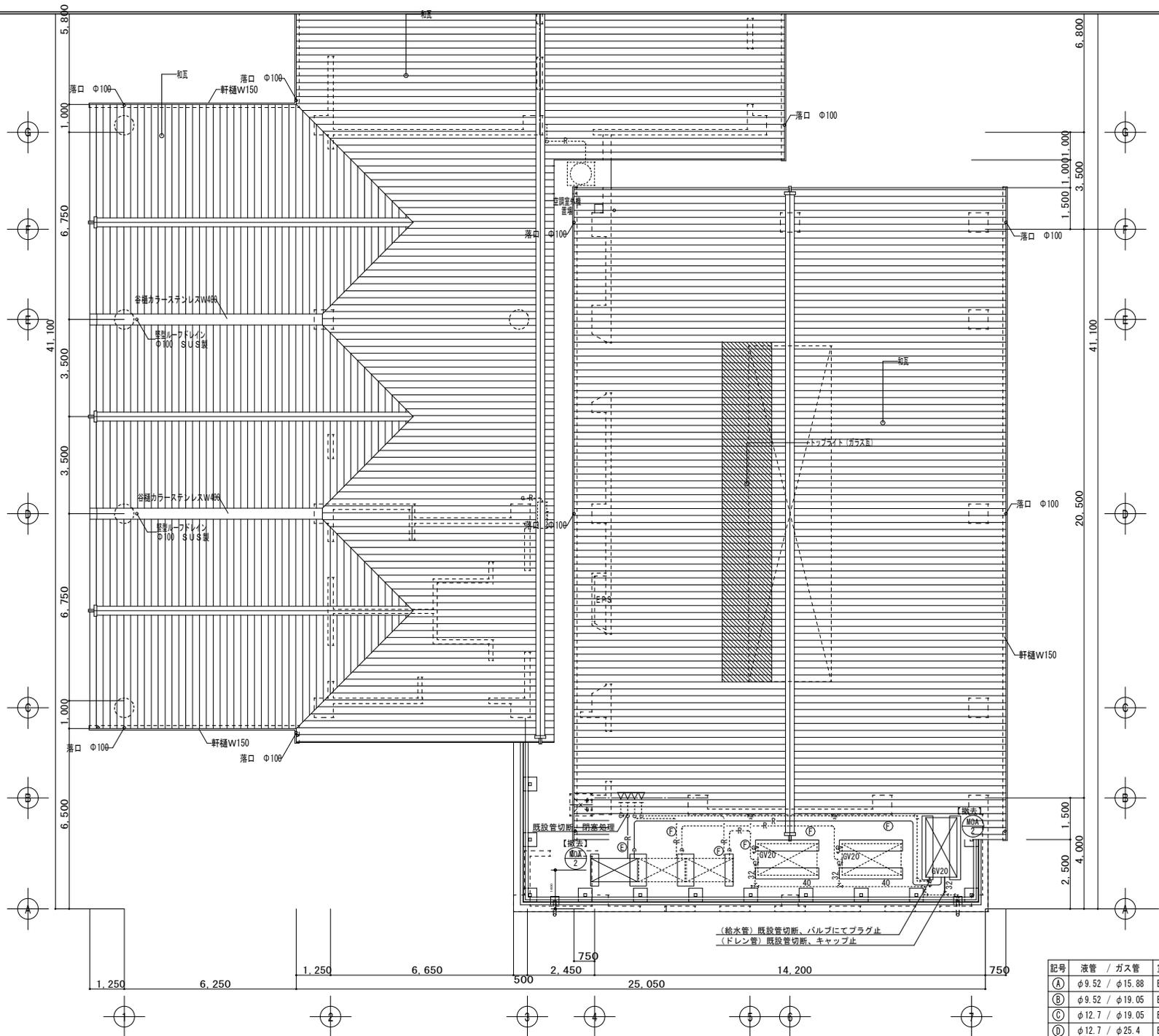
※換気扇、ダクト等の消費電力は、JIS C 9603に規定された定格条件による



記号	液管 / ガス管	室内外連絡配線
Ⓐ	φ9.52 / φ15.88	EM-EFF2.0mm-3C
Ⓑ	φ9.52 / φ19.05	EM-EFF2.0mm-3C
Ⓒ	φ12.7 / φ19.05	EM-EFF2.0mm-3C
Ⓓ	φ12.7 / φ25.4	EM-EFF2.0mm-3C
Ⓔ	φ12.7 / φ28.58	EM-EFF2.0mm-3C
Ⓕ	φ15.88 / φ31.75	EM-EFF2.0mm-3C

※ 配線・配管サイズ、系統は参考とする。(メーカー標準とする)
 ※ 室内外連絡配線は本工事とする。(冷媒管共巻き)

1階平面図 S=1/100
 改修範囲を示す



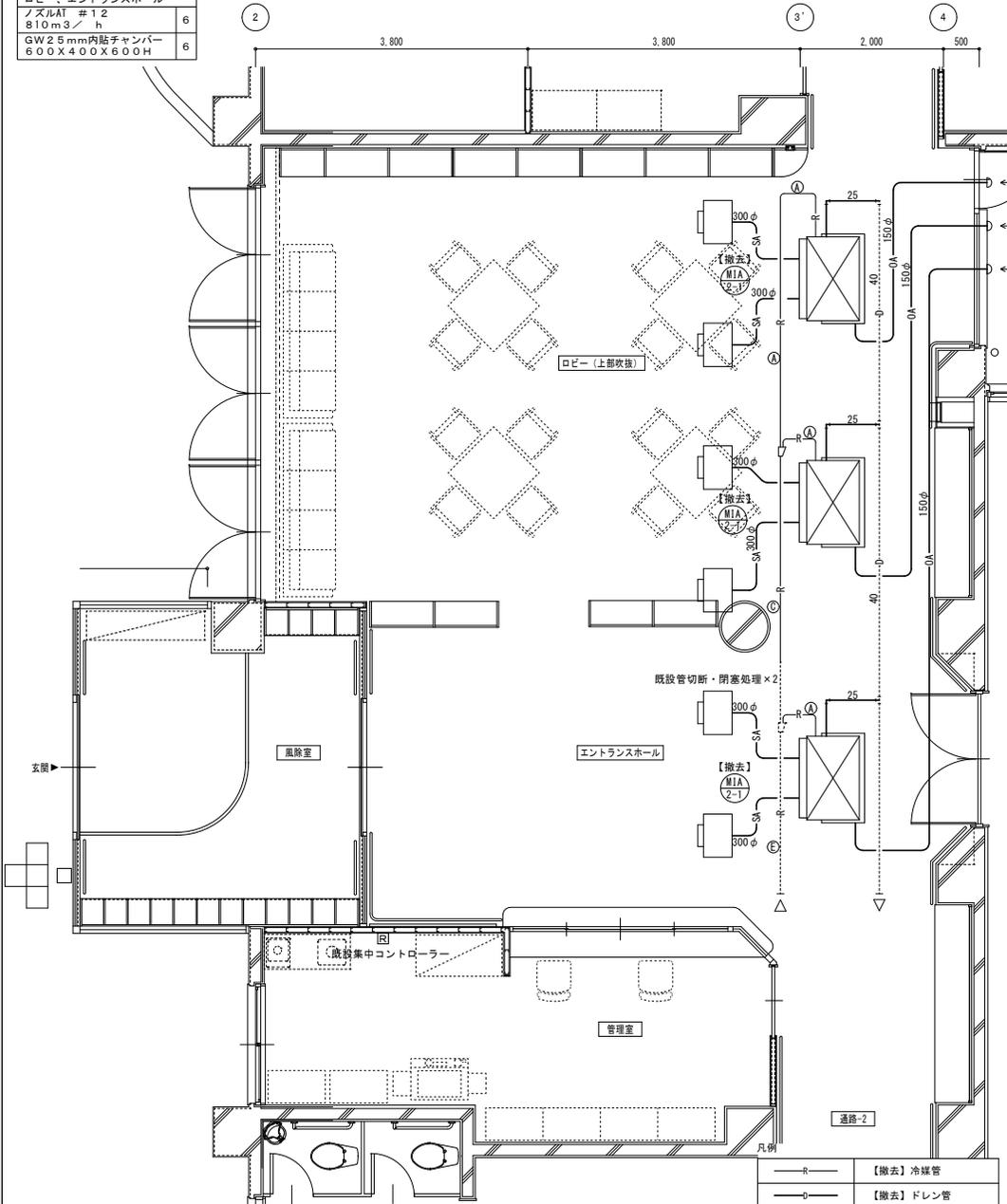
記号	液管 / ガス管	室内外連絡配線
Ⓐ	φ 9.52 / φ 15.88	EM-EEF2.0mm-3C
Ⓑ	φ 9.52 / φ 19.05	EM-EEF2.0mm-3C
Ⓒ	φ 12.7 / φ 19.05	EM-EEF2.0mm-3C
Ⓓ	φ 12.7 / φ 25.4	EM-EEF2.0mm-3C
Ⓔ	φ 12.7 / φ 28.58	EM-EEF2.0mm-3C
Ⓕ	φ 15.88 / φ 31.75	EM-EEF2.0mm-3C

屋根伏図 1/100

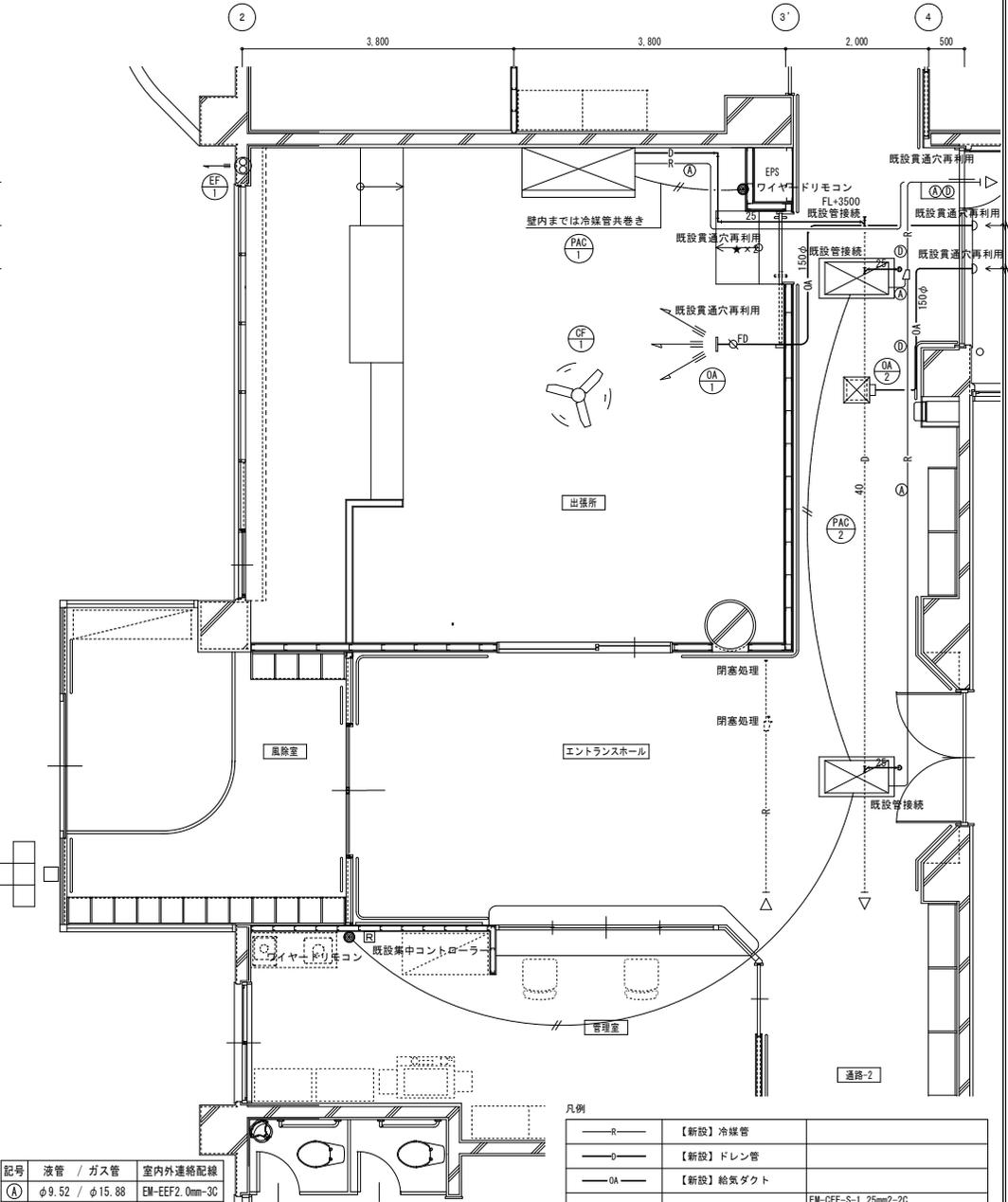
改修前

【撤去器具】

ロビー、エントランスホール	
ノズルAT #1.2	6
810m3/h	
GW2.5mm内貼チャンパー	6
600X400X60GH	



改修後



—R—	【撤去】冷媒管
—O—	【撤去】ドレン管
—OA—	【撤去】給気ダクト
—SA—	【撤去】空調ダクト (リモコン線)
.....R.....	既設冷媒管
.....O.....	既設ドレン管

記号	液管 / ガス管	室内外連絡配線
(A)	φ9.52 / φ15.88	EM-EEF2.0mm-3C
(B)	φ9.52 / φ19.05	EM-EEF2.0mm-3C
(C)	φ12.7 / φ19.05	EM-EEF2.0mm-3C
(D)	φ12.7 / φ25.4	EM-EEF2.0mm-3C
(E)	φ12.7 / φ28.58	EM-EEF2.0mm-3C
(F)	φ15.88 / φ31.75	EM-EEF2.0mm-3C

凡例	
—R—	【新設】冷媒管
—O—	【新設】ドレン管
—OA—	【新設】給気ダクト
—//—	【新設】リモコン線
.....R.....	既設冷媒管
.....O.....	既設ドレン管
★	区画貫通処理

平面詳細図 S=1/30

平面詳細図 S=1/30